Canon

PIXUS iP5200R

スタートガイド

プリンタの設置とセットアップ

お使いになるまでの流れ／利用できる接続方法について／
プリンタを設置する／セットアップ環境を確認する／
プリンタドライバとネットワークツールのインストール／
プリンタとパソコンをセットアップする／
プリンタのネットワーク設定情報の印刷と初期化について

困ったときには

付録

電波について（安全にお使いいただくために）／
お問い合わせの前に

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。



Exif Print　BUBBLE JET DIRECT　PictBridge　Wi Fi CERTIFIED





PIXUS iP5200R

J　QA7-3629-V03

商標について

- Windowsは、Microsoft Corporation の米国およびその他の地域における登録商標です。
- Macintosh、およびMacは、アップルコンピュータ社の米国およびその他の地域における登録商標です。
- AirMacは、アップルコンピュータ社の米国およびその他の地域における商標です。
- Wi-FiはWi-Fi Alliance の登録商標です。Wi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Allianceの認定マークです。
- Bluetoothは、米国Bluetooth SIG, Inc.の商標であり、キヤノンはライセンスに基づいて使用しています。

お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サポートガイド』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

■PIXUS iP5200R スタートガイド 目次

プリンタの設置とセットアップ

困ったときには

付録

記号について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。



取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。



取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。



操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。



操作の参考になることや補足説明が書かれています。

お使いになるまでの流れ

本プリンタを購入してから使い始めるまでには、以下の流れで準備を行います。

Step 1

利用できる接続方法について → P.3

プリンタとパソコンを接続する方法は複数あります。
お使いの環境に合った接続方法を選びます。

Step 2

プリンタを設置する → P.8

プリンタを設置し、インクタンクを取り付けます。

無線 LAN または有線 LAN で使用する場合でも、USB ケーブル接続で
セットアップを行うためにプリンタをパソコンの近くに仮置きします。

Step 3

セットアップ環境を確認する → P.16

接続方法によってセットアップの手順は異なります。
お使いになりたい接続方法に合ったセットアップ方法を選びます。

Step 4

プリンタドライバとネットワークツールのインストール → P.20

プリンタを使うためのドライバや、ネットワークで
プリンタに接続するためのソフトウェアをインストールします。

無線 LAN または有線 LAN で使用する場合は、セットアップ中の指示にしたがって、
プリンタを実際に使用する場所へ設置しなおします。

完了

プリンタを使う準備ができました。

利用できる接続方法について

本プリンタは、ネットワーク環境に接続してご使用いただけるプリンタです。
ネットワークに接続すると、1 台のプリンタを離れたところにある複数のパソコンで共有し、どのパソコンからでも印刷できるようになります。

本プリンタは、お使いのネットワーク環境に応じて、以下のような接続方法で利用できます。

- アクセスポイントを経由して無線 LAN で接続する（P.4）
- 有線 LAN で接続する（P.5）
- USB ケーブルで接続する（P.5）
- USB ケーブルと LAN（無線または有線）を組み合わせて接続する（P.6）

設定を始める前にお使いのパソコンの接続環境を確認し、どの接続方法を使用するか選びます。


重要

- プリンタの接続方法は、プリンタをどのように接続するかで選びます。例えば、パソコンとアクセスポイントの間が無線 LAN であっても、プリンタとアクセスポイントを LAN ケーブルでつなぐ場合は有線 LAN となります。
- プリンタを無線 LAN と有線 LAN の両方で接続するためには、高度なネットワークの知識が必要となりますので、無線 LAN 接続、有線 LAN 接続は併用せず、どちらか一方の接続でお使いになることをお勧めします。


参考

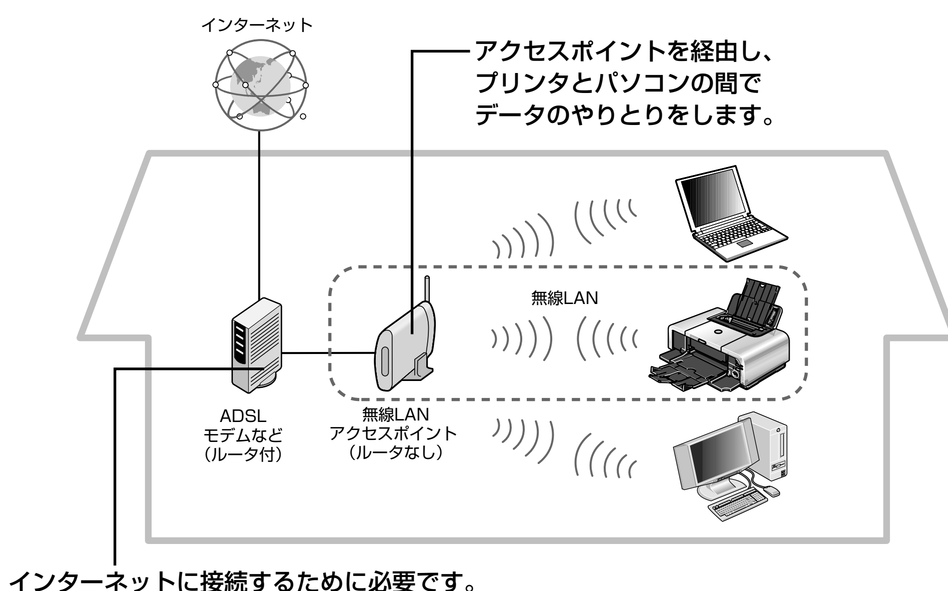
- お使いのネットワーク機器のマニュアルをあわせてお読みください。
- オフィスでお使いの場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

アクセスポイントを経由して無線LANで接続する

本プリンタは、パソコンとプリンタがアクセスポイントを経由して通信する無線LAN（インフラストラクチャーモード）で使用することができます。アクセスポイントを経由し、複数のパソコンから無線LANに接続して、プリンタを使用することができます。

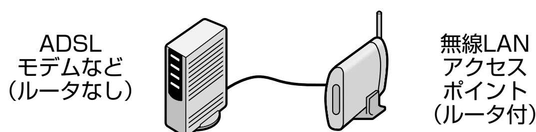
重要

- 本プリンタを無線LANで接続するためには、アクセスポイントが必要です。アクセスポイントを経由しないで直接パソコンと無線LAN接続すること（アドホック接続）はできません。
  アクセスポイントは別途ご用意ください。
- セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。



参考

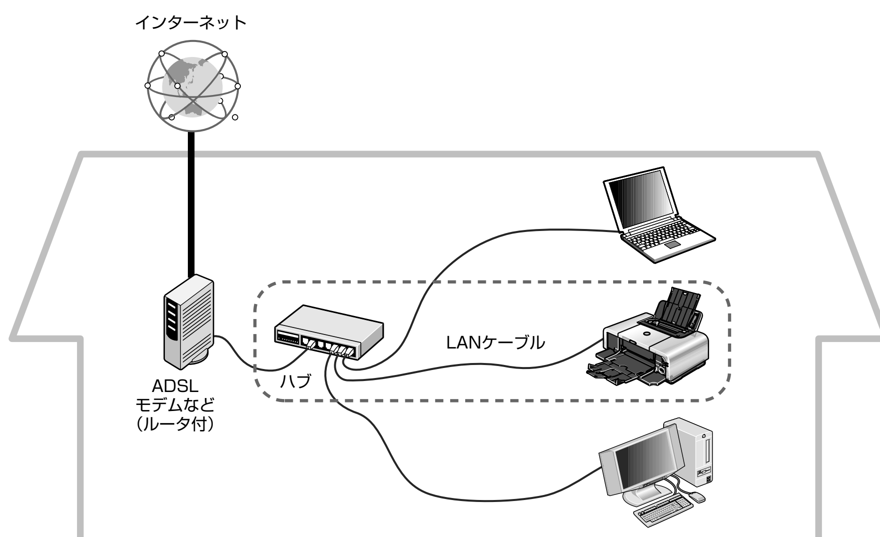
- 無線LANで接続するパソコンには、無線LANカード（アダプタ）が装着または内蔵されている必要があります。
- 無線LANの環境でインターネットに接続するためには、下記のようにルータ機能を持った無線LANアクセスポイントを使用する場合もあります。機器の構成、ルータ機能の有無はお使いになる環境により異なります。詳細については、お使いの機器のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。



- プリンタとルータは同一ネットワーク内に存在する必要があります。
- 本プリンタとの動作確認を行ったアクセスポイントの情報については、キヤノンホームページに掲載されています。canon.jp/support から「製品から選ぶ」の「インクジェットプリンター」をクリックし、「インタフェース情報」から、ご覧になりたい情報の［詳細］ボタンをクリックしてください。

有線 LAN で接続する

本プリンタは、Ethernet ネットワーク環境で使用することができます。



重要

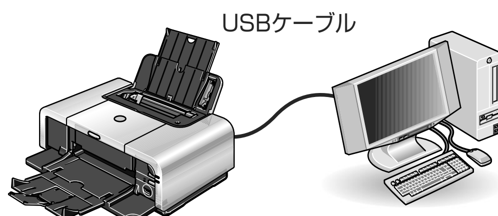
本プリンタを有線 LAN で接続するためには、LAN ケーブルやハブなどが必要です。別途ご購入ください。

参考

機器の構成、ルータ機能の有無はお使いになる環境により異なります。詳細については、お使いの機器のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。

USB ケーブルで接続する

本プリンタは、ネットワーク接続だけではなく、USB ケーブルを使ってパソコンと接続することもできます。

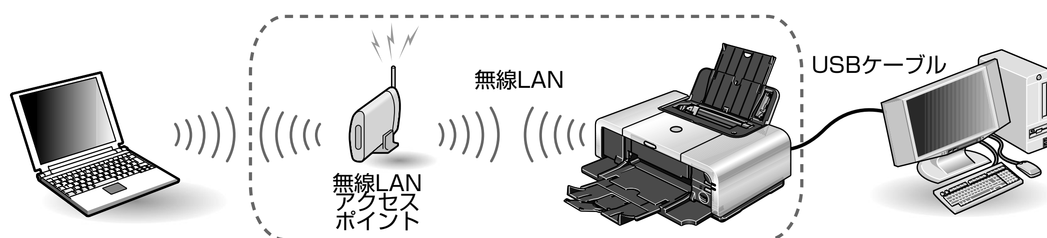


USB ケーブルと LAN（無線または有線）を組み合わせて接続する

■ USB ケーブルと無線 LAN の両方で接続する

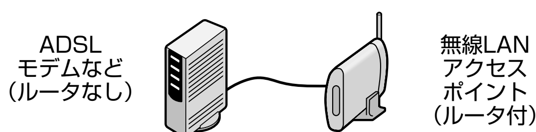
お使いのパソコンとプリンタを USB ケーブルで直接接続しながら、ほかのパソコンを無線 LAN（インフラストラクチャーモード）で接続する方法です。

USB 接続、無線 LAN 接続のどちらが先にセットアップされていても利用できます。USB 接続されているプリンタをほかのパソコンから無線 LAN 接続することもできますし、無線 LAN 接続されているプリンタをほかのパソコンと USB 接続することもできます。





- 無線 LAN で接続するパソコンには、無線 LAN カード（アダプタ）が装着または内蔵されている必要があります。
- 無線 LAN の環境でインターネットに接続するためには、下記のようにルータ機能を持った無線 LAN アクセスポイントを使用する場合もあります。機器の構成、ルータ機能の有無はお使いになる環境により異なります。詳細については、お使いの機器のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。



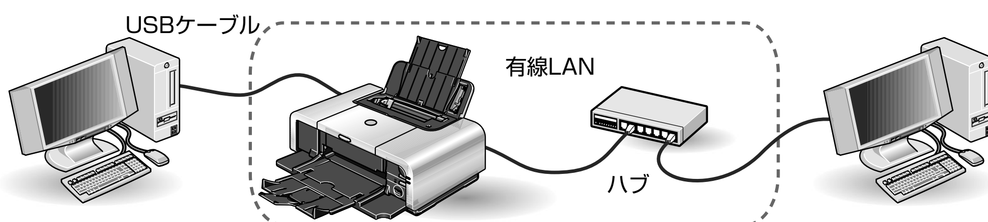
- プリンタとルータは同一ネットワーク内に存在する必要があります。
- 本プリンタとの動作確認を行ったアクセスポイントの情報については、キヤノンホームページに掲載されています。canon.jp/support から「製品から選ぶ」の「インクジェットプリンター」をクリックし、「インタフェース情報」から、ご覧になりたい情報の［詳細］ボタンをクリックしてください。

USB ケーブルで接続するパソコン、無線 LAN で接続するパソコンそれぞれでセットアップを行います。

■USB ケーブルと有線 LAN の両方で接続する

お使いのパソコンとプリンタを USB ケーブルで直接接続しながら、ほかのパソコンを有線 LAN で接続する方法です。

USB 接続、有線 LAN 接続のどちらが先にセットアップされていても利用できます。USB 接続されているプリンタをほかのパソコンから有線 LAN 接続することもできますし、有線 LAN 接続されているプリンタをほかのパソコンと USB 接続することもできます。





有線 LAN で接続する場合は、プリンタをハブなどのネットワーク機器に接続する必要があります。

USB ケーブルで接続するパソコン、有線 LAN で接続するパソコンそれぞれでセットアップを行います。



プリンタを無線 LAN と有線 LAN の両方で接続する

無線 LAN 接続と有線 LAN 接続を併用するためには、高度なネットワークの知識が必要となりますので、無線 LAN 接続、有線 LAN 接続は併用せず、どちらか一方の接続でお使いになることをお勧めします。

プリンタを設置する（設置～インクタンクの取り付け）

プリンタの設置について説明します。


重要

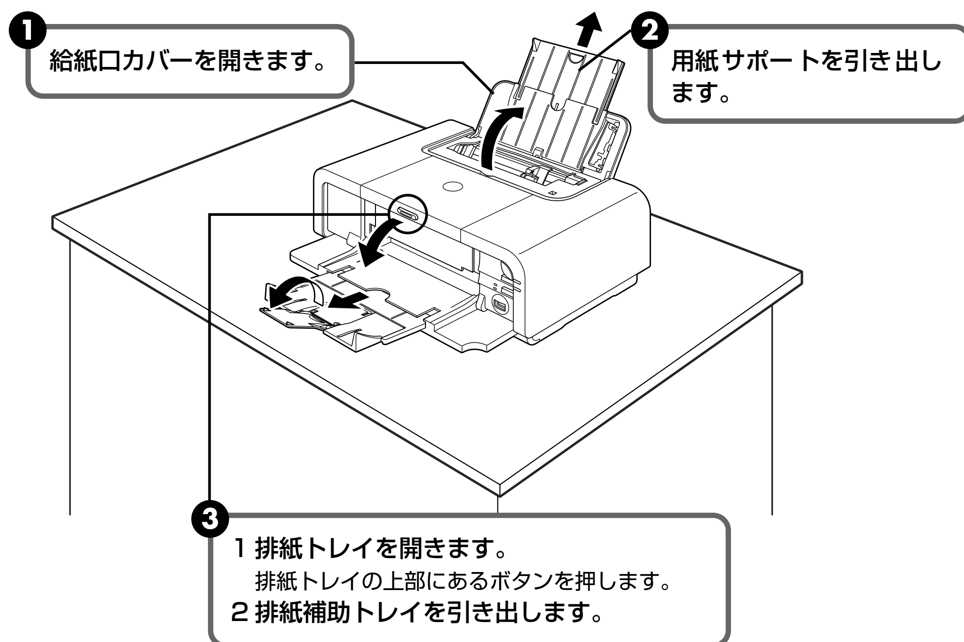
始める前に、必ず『基本操作ガイド』の「安全にお使いいただくために」を参照し、記載されている注意事項をお守りください。


参考

- 設置前に本製品の梱包箱の記載をご覧いただき、付属品がすべて揃っていることを確認してください。
- 無線LANまたは有線LANで使用する場合でも、USBケーブル接続でセットアップを行うため、プリンタをパソコンの近くに仮置きしてください。セットアップ中の指示にしたがって、プリンタを実際に使用する場所へ移動してください。

設置する

1 プリンタを平らな場所に置く



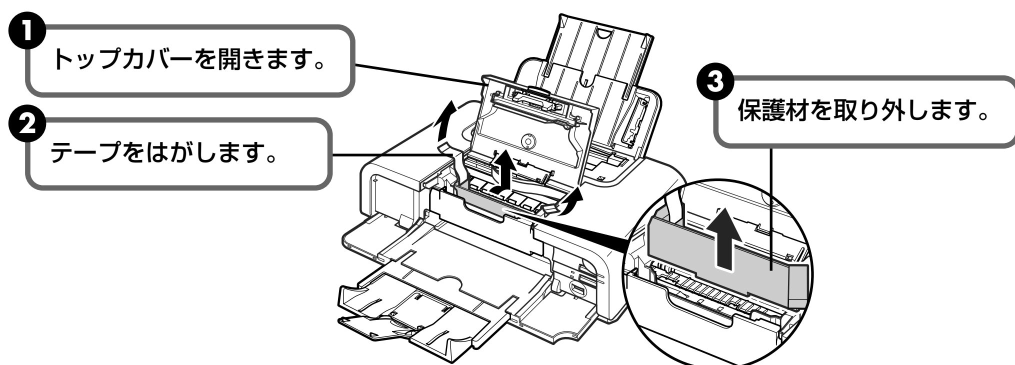

重要

用紙は手前に出てくるので、プリンタの手前にものを置かないでください。

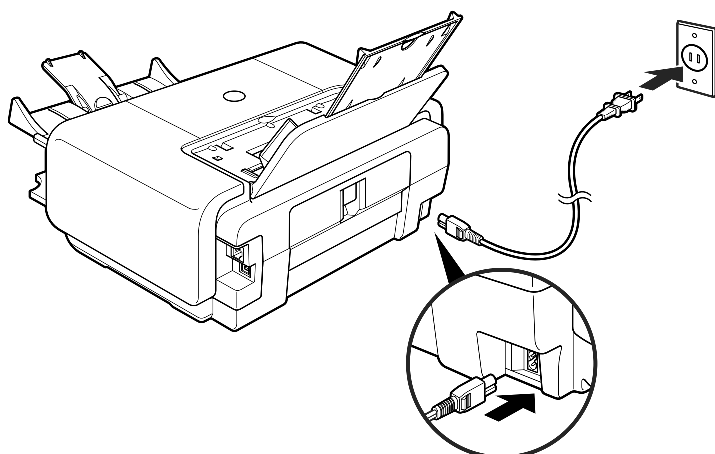

参考

無線 LAN で接続する場合は、壁越しやフロア間でも通信できますが、通信状態が悪くなる可能性があります。金属は電波を反射し、コンクリートは電波を減衰させるため、金属、コンクリート、金属性の素材が入った木材、土壁、断熱材は電波を通さないことがあります。壁の材質により通信できない場合は、壁を挟まない場所でお使いください。

2 プリンタ内部の保護材を取り外す



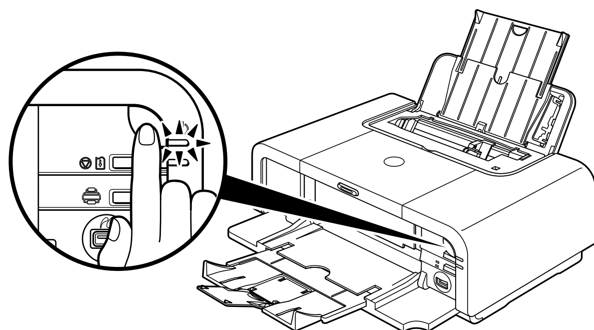
3 トップカバーを閉じてから電源コードをプリンタ背面の電源コード接続部に差し込み、電源プラグをコンセントに差し込む





しっかり奥まで差し込んでください。

4 プリンタの電源ボタンを押す





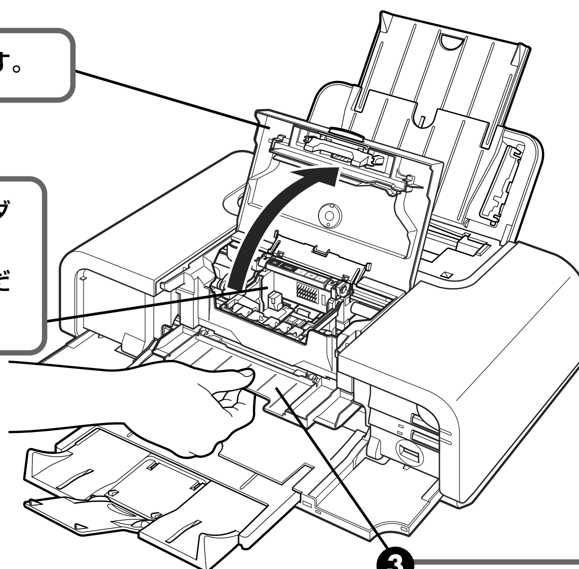
電源ランプ（緑色）の点滅が点灯に変わるまでお待ちください。

プリントヘッドを取り付ける

1　プリントヘッドを取り付ける準備をする

❶ トップカバーを開きます。

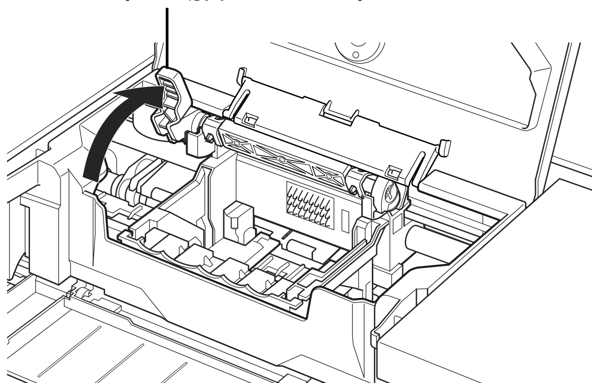
❷ プリントヘッドホルダが中央に移動します。
ここに取り付けてください。



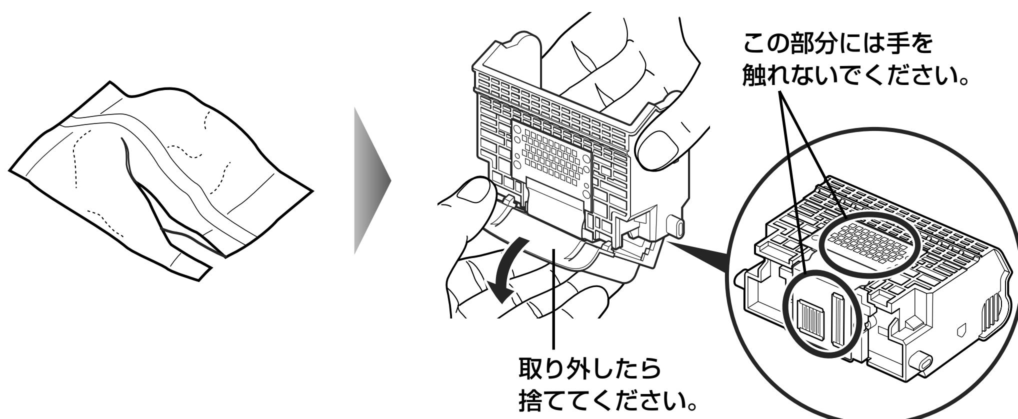
❸ CD-R トレイガイドを開きます。

2　プリントヘッド固定レバーを上げる

止まるまでしっかりと上げてください。
（重い場合があります。）



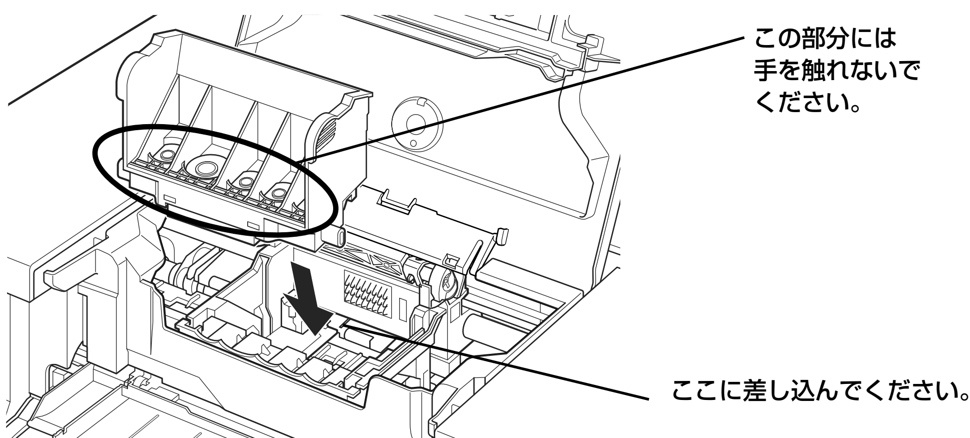
3　プリントヘッドを袋から取り出し、保護キャップを取り外す



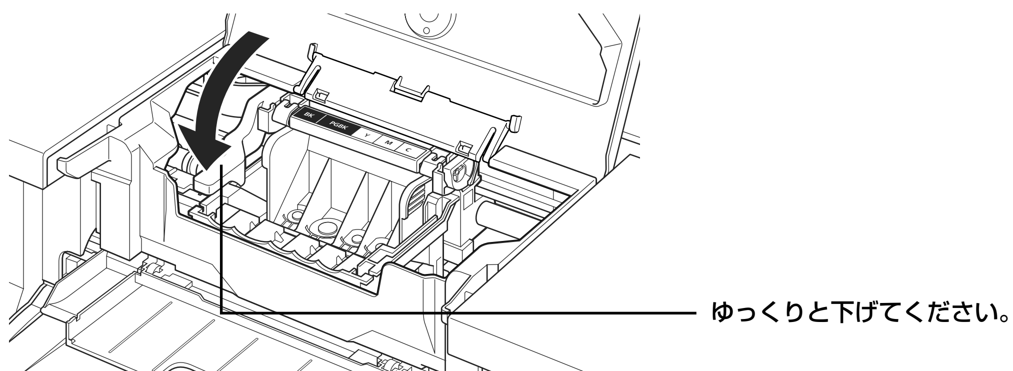
⚠ 注意

プリントヘッドが入っている袋の内側と保護キャップの内側に、透明または薄い青色のインクが付着している場合がありますが、品質上問題ありません。取り扱いの際は、インクで手などを汚さないようご注意ください。

4　プリントヘッドをプリントヘッドホルダに差し込む



5 プリントヘッド固定レバーを下げる



重要

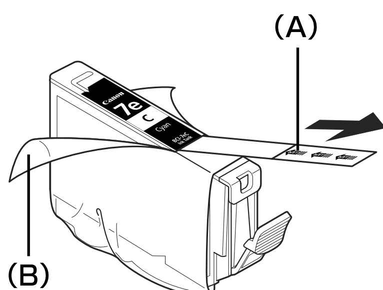
トップカバーを 10 分間以上開いたままにすると、プリントヘッドが右側へ移動します。その場合は、いったんトップカバーを閉じ、開き直してください。

インクタンクを取り付ける

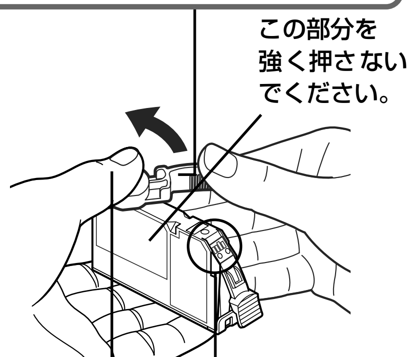
最初に取り付けるインクタンクは必ず同梱のものをご使用ください。古いインクタンクを使うと故障の原因となります。

1　インクタンクを準備する

❶ シアンのインクタンク（BCI-7eC）を取り出し、オレンジ色のテープ（A）を矢印の方向に引いて完全にはがします。
続けて、包装（B）をはがします。



❷ インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外します。
取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。

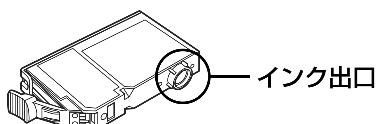


重要
ここには触らないでください。正常に動作／印刷できなくなるおそれがあります。

指にインクが付着しないように、キャップを押さえながら取り外します。

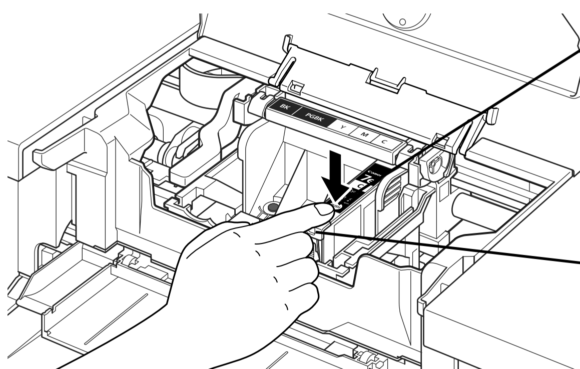
重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの包装は手順どおりにはがしてください。
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって処分してください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。



- 取り外した保護キャップに付いているインクで、手やまわりのものを汚す恐れがあります。ご注意ください。
- オレンジ色のテープはミシン目まで完全にはがしてください。オレンジ色の部分が残っていると、インクが正しく供給されない場合があります。

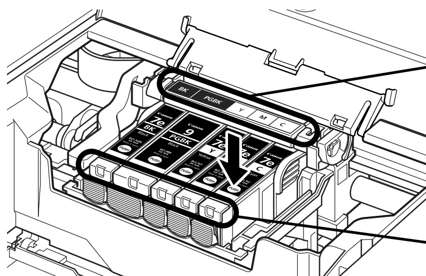
2 インクタンクを取り付ける



❶ インクタンク上面の PUSH 部分を「カチッ」と音がするまでしっかり押して、インクタンクを固定します。

❷ インクタンクランプが赤く点灯していることを確認してください。

3 手順 1、2 を繰り返し、ほかのインクタンクをすべて取り付ける



インクタンクの並び順を間違えないよう、インクラベルをよくご確認ください。

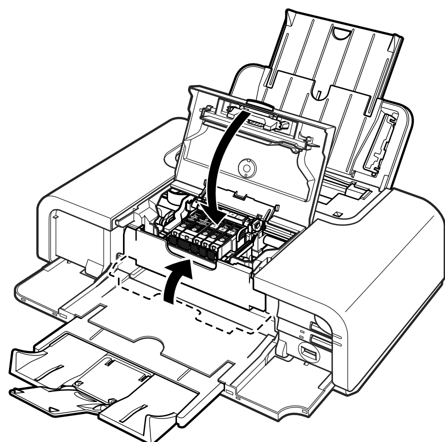
BK	PGBK	Y	M	C

すべてのインクタンクランプが赤く点灯していることを確認してください。



インクタンクは右から、シアン（BCI-7eC）、マゼンタ（BCI-7eM）、イエロー（BCI-7eY）、ブラック（BCI-9BK）、ブラック（BCI-7eBK）の順に取り付けます。

4 トップカバーと CD-R トレイガイドを閉じる

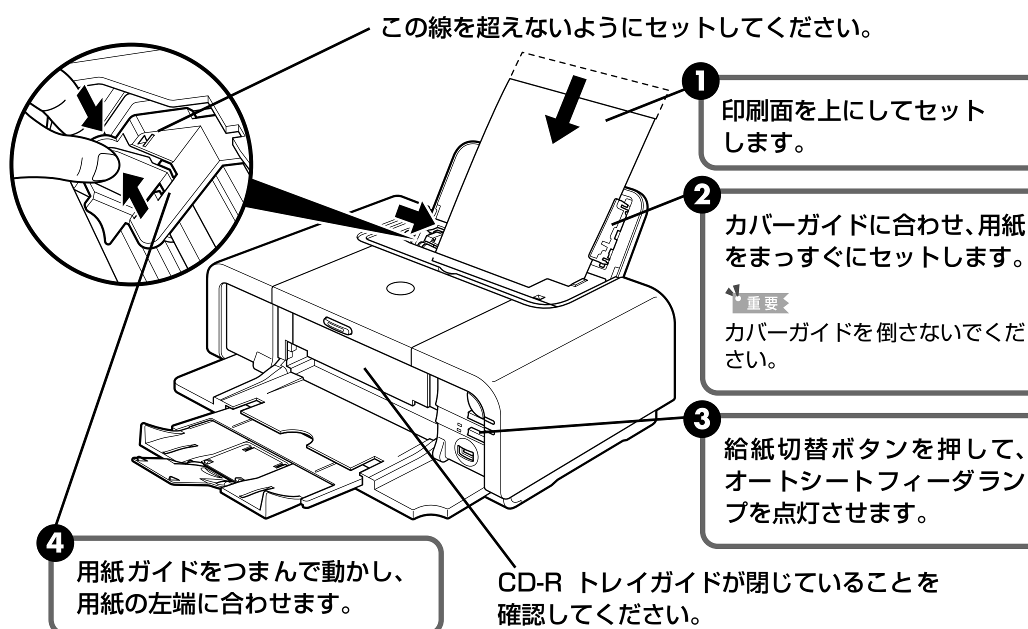




トップカバーを閉じた後にエラーランプがオレンジ色に点滅している場合は、インクタンクの取り付け位置が間違っている可能性があります。トップカバーを開いて、インクタンクの並び順がラベルの通りに正しくセットされているか確認してください。

用紙をセットする

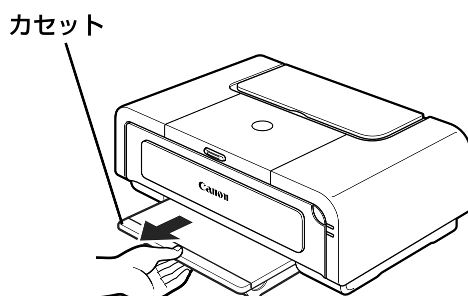
1 用紙をセットする



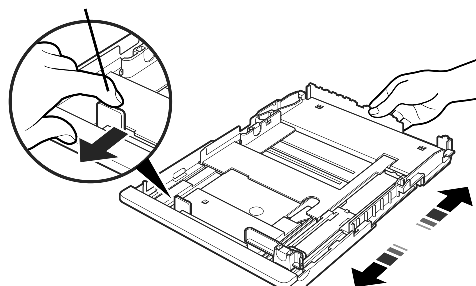


カセットへの用紙のセット

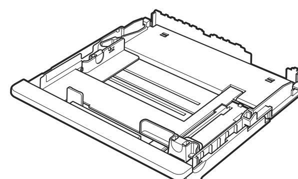
このプリンタでは、上部のオートシートフィーダ以外に、前面のカセットにも用紙をセットすることができます。A5 サイズ以上の用紙をセットする場合は、カセットを引きのばしてください。カセットへの用紙のセット方法については、『基本操作ガイド』の「カセットから給紙する」を参照してください。



用紙は印刷面を下にしてセットします。



A5 サイズ以上

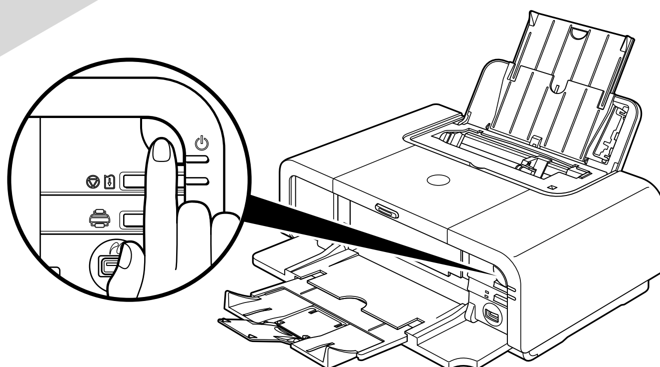


2L 判サイズ以下

セットアップ環境を確認する

ここでは、セットアップを開始する前に準備しておく必要がある事項や、セットアップ時の注意事項について説明します。

1　プリンタの電源を切る





電源ランプが点滅しているときは、点滅が終わるまで待ってください。

2　セットアップするパソコンの電源を入れる

- Windows® XP にインストールする場合は、［コンピュータの管理者］の権限を持つユーザ名でログオンする必要があります。Windows 2000 にインストールする場合は、Administrators のグループとしてログオンする必要があります。
  インストール処理中はユーザーの切り替えを行わないでください。
- ウィルス検出プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、オフにします。

USB 接続で使用する場合は、ここで準備は完了です。「プリンタとパソコンをセットアップする（Windows）」（P.22）または「プリンタとパソコンをセットアップする（Macintosh®）」（P.43）に進んでください。

3　無線／有線 LAN のセットアップをする場合は、LAN 環境の確認をする

無線 LAN 接続のセットアップをする場合は、次の点を確認してください。

- ファイアウォール機能をオフにします。ファイアウォール機能については、「ファイアウォール機能について」（P.17）を参照してください。
- パソコンとアクセスポイントの設定が完了し、パソコンがネットワークに接続できる状態になっていることを確認します。
- アクセスポイントの設定を確認します。詳しくは、「アクセスポイントの設定情報について」（P.18）を参照してください。

有線LAN接続のセットアップをする場合は、次の点を確認してください。

- ファイアウォール機能をオフにします。ファイアウォール機能については、「ファイアウォール機能について」（P.17）を参照してください。
- パソコンとハブなどのネットワーク機器の設定が完了し、パソコンがネットワークに接続できる状態になっていることを確認します。



プリンタのセットアップのためにオフにしたセキュリティ機能は、セットアップが完了したらオンに戻してください。
セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

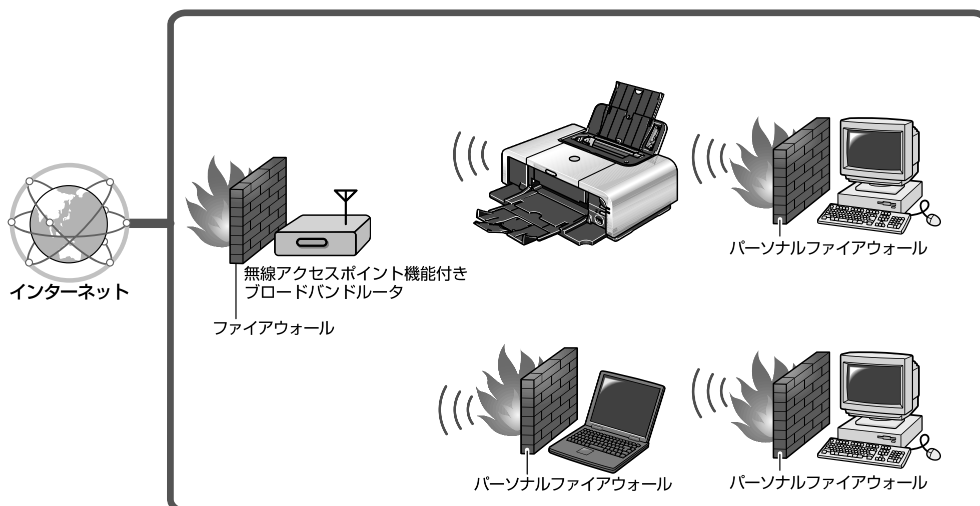


アクセスポイントなどのネットワーク機器の設定やセキュリティ機能については、お使いの機器のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。

ファイアウォール機能について

ファイアウォール機能は外部からの不正アクセスを防ぐシステムです。

無線／有線 LAN のセットアップをする際には、セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能をオフにしてください。ファイアウォール機能がオンになっていると、プリンタのセットアップがうまくできなかったり、通信が行えない場合があります。





- ファイアウォール機能をオフにした場合は、ネットワークをインターネットから切り離してください。ご使用のアクセスポイントやルータのインターネット側（WAN 側）をオフにすることでインターネットから切り離すことができます。
- 市販セキュリティソフトウェアの対応については、キヤノンホームページでご確認いただけます。canon.jp/support から「製品から選ぶ」の「インクジェットプリンター」をクリックし、「お困りの時は」の「Q&A 検索」をクリックしてください。Q&A 検索ページで製品カテゴリと製品名を選び、［よくあるご質問（FAQ)］ボタンをクリックすると一覧に表示されます。
- セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能については、お使いのソフトウェアのマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。
- オフィスでお使いの場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

アクセスポイントの設定情報について

無線 LAN 接続のセットアップでは、アクセスポイントの設定に合わせてプリンタとパソコンを設定します。

お使いのアクセスポイントの設定情報を、あらかじめ以下の表に書き留めておくことをお勧めします。セットアップの途中でアクセスポイントの設定情報が必要となったときに参照すると、セットアップがスムーズになります。

SSID ／ネットワークの名前		
ステルス機能／ 非公開ネットワーク設定 *1	□ 設定していない	□ 設定している
ANY 接続拒否機能 *2	□ 設定していない	□ 設定している
無線チャンネル	□ 自動 □（　　）ch	
暗号化	□ 設定していない	□ WEP を設定している キー（　　　　） □ WPA を設定している *3 キー（　　　　） 暗号化（ TKIP ・ AES ）
MAC アドレスフィルタリング	□ 設定していない	□ 設定している
IP アドレスフィルタリング	□ 設定していない	□ 設定している
プライバシーセパレータ機能 *4	□ 設定していない	□ 設定している

*1 ステルス機能は SSID ／ネットワークの名前の情報を含んだデータをクライアント側に公開しないことによって、アクセスポイントの存在を隠し、クライアント側からその SSID ／ネットワークの名前を指定しないとアクセスポイントに接続できない機能のことです。
AirMac をお使いの場合、「非公開ネットワーク」がこの機能にあたります。

*2 ANY 接続拒否機能は電波の届く範囲内であっても SSID ／ネットワークの名前が「ANY」に設定されているクライアントからはアクセスポイントを検出できないようにしたり、アクセスを拒否する機能のことです。

*3 本プリンタでサポートしているのは次の方式です。ほかの方式を使用している場合は、アクセスポイントおよびパソコンの設定を変更してください。
認証方式：WPA-PSK（WPA パーソナル）
暗号化方式：TKIP または AES

*4 プライバシーセパレータ機能は同じアクセスポイントに接続するクライアント同士の通信を禁止する機能のことです。



アクセスポイントの設定を確認する方法については、お使いのアクセスポイントのマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。

- ステルス機能（非公開ネットワーク設定）／ANY 接続拒否機能を設定している場合
  セットアップの間は、これらの機能をオフにすることをお勧めします。
- MAC アドレスフィルタリングを設定している場合
  セットアップを開始する前に、アクセスポイントにプリンタの MAC アドレスを登録してください。
  プリンタの MAC アドレスを確認するには、プリンタのネットワーク設定情報を印刷します。操作方法については、「プリンタのネットワーク設定情報を印刷する」（P.66）を参照してください。
- IP アドレスフィルタリングを設定している場合
  セットアップの間は、IP アドレスフィルタリングをオフにしてください。セットアップ完了後、プリンタが通信できるように設定してから、オンにしてください。
- プライバシーセパレータ機能を設定している場合
  プリンタを使用するときは、プライバシーセパレータ機能をオフにしてください。

プリンタドライバとネットワークツールのインストール

プリンタを使うためのドライバや、ネットワークでプリンタに接続するためのソフトウェアをインストールする流れを説明します。詳細については、「プリンタとパソコンをセットアップする」（Windows ➔ P.22、Macintosh ➔ P.43）を参照してください。

Windows

❶ 『プリンタソフトウェアCD-ROM』をCD-ROMドライブに入れる

プログラムが自動的に起動します。

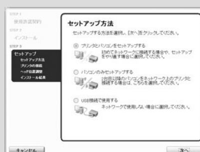
❷ ［おまかせインストール］ボタンをクリックする



プリンタドライバ、電子マニュアル（取扱説明書）、アプリケーションソフトのインストールを行います。

❸ ［プリンタとパソコンをセットアップする］を選び、［次へ］ボタンをクリックする

USB接続で使用する場合は［USB接続で使用する］を選び、［次へ］ボタンをクリックします。



❹ ［プリンタの接続］の画面が表示されたら、パソコンとプリンタをUSBケーブルで接続し、プリンタの電源を入れる

USB接続で使用する場合はこれでインストール完了です。以降の手順はP.40を参照してください。



❺ ［セットアップの準備］画面が表示されたら、準備ができていることを確認し、［次へ］ボタンをクリックする

❻ ネットワークへの接続方法を選ぶ

無線LANで接続する場合は［無線LAN］を選び、［次へ］ボタンをクリックします。

有線LANで接続する場合は［有線LAN］を選びます。



Macintosh

❶ 『プリンタソフトウェアCD-ROM』をCD-ROMドライブに入れ、フォルダが開いたら［Setup］アイコンをダブルクリックする

CD-ROMのフォルダが自動的に開かない場合は、デスクトップ上に表示される［Canon_IJ］アイコンをダブルクリックします。

❷ ［おまかせインストール］ボタンをクリックする



プリンタドライバ、電子マニュアル（取扱説明書）、アプリケーションソフトのインストールを行います。

❸ パソコンとプリンタをUSBケーブルで接続し、プリンタの電源を入れる

❹ ポップアップメニューから［セットアップ］を選び、［プリンタ］から［iP5200R］を選んで、［OK］ボタンをクリックする

USB接続で使用する場合は［セットアップ］を選び、［プリンタ設定ユーティリティ］ボタンをクリックします。次に表示される画面で［中止］ボタンをクリックします。以降の手順は⑬へ進んでください。



❺ ネットワークへの接続方法を選ぶ

無線LANで接続する場合は［ワイヤレスLAN］を選び、［OK］ボタンをクリックします。
有線LANで接続する場合は［有線LAN］を選びます。



無線LAN接続の場合

❻ アクセスポイントが自動検出される

［アクセスポイント一覧］画面が表示された場合は、P.48手順5を参照してください。

❼ プリンタが自動検出される

［プリンタのIPアドレス設定］画面が表示された場合は、P.49手順6を参照してください。

有線LAN接続の場合

❻ ［有線LAN接続の確認］画面が表示されたら、ハブなどのネットワーク機器とプリンタをLANケーブルで接続し、［はい］ボタンをクリックする



インストールの前に

インストールの前に「セットアップ環境を確認する」（P.16）を参照して、セットアップの準備ができていることを確認してください。

重要

はじめて本プリンタをネットワーク接続で使用する場合は、ネットワークのセットアップが完了するまでプリンタとパソコンを USB ケーブルで接続する必要があります。

無線LAN接続の場合

7 アクセスポイントが自動検出される

［アクセスポイント一覧］画面が表示された場合は、P.28手順6を参照してください。

8 プリンタが自動検出される

［プリンタのIPアドレス設定］画面が表示された場合は、P.29手順7を参照してください。

9 ［セットアップの完了］画面が表示されたら、パソコンとプリンタをつないでいるUSBケーブルを抜いて、［次へ］ボタンをクリックする



10 プリンタを実際に使用する場所に設置し、プリンタの電源を入れ、通信状態の測定を開始する

11 測定結果を確認し、［完了］ボタンをクリックする



以降の手順はP.40を参照してください。

有線LAN接続の場合

7 ［有線LAN接続の確認］画面が表示されたら、ハブなどのネットワーク機器とプリンタをLANケーブルで接続し、［はい］ボタンをクリックする



8 ［有線/無線LANの設定］画面で［次へ］ボタンをクリックする

9 プリンタが自動検出される

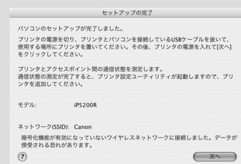
［プリンタのIPアドレス設定］画面が表示された場合は、P.34手順8を参照してください。

10 ［セットアップの完了］画面が表示されたら、パソコンとプリンタをつないでいるUSBケーブルを抜いて、［完了］ボタンをクリックする



以降の手順はP.40を参照してください。

8 ［セットアップの完了］画面が表示されたら、パソコンとプリンタをつないでいるUSBケーブルを抜いて、［次へ］ボタンをクリックする



9 プリンタを実際に使用する場所に設置し、プリンタの電源を入れ、通信状態の測定を開始する

10 測定結果を確認し、［完了］ボタンをクリックする



11 プリンタ設定ユーティリティが起動したら、［追加］をクリックする

12 ポップアップメニューから［CANON IJ ネットワーク］を選び、製品一覧に表示される［iP5200R］選んで、［追加］ボタンをクリックする



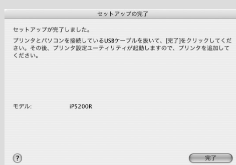
7 ［有線/ワイヤレスLANの設定］画面で［OK］ボタンをクリックする

8 プリンタが自動検出される

［プリンタのIPアドレス設定］画面が表示された場合は、P.55手順7を参照してください。

9 ［セットアップの完了］画面が表示されたら、パソコンとプリンタをつないでいるUSBケーブルを抜いて、［完了］ボタンをクリックする

以降の手順は⑪へ進んでください。



13 プリンタリストにプリンタが追加されていることを確認する

以降の手順はP.63を参照してください。

プリンタとパソコンをセットアップする（Windows）

「セットアップ環境を確認する」（P.16）でセットアップの準備が整ったら、プリンタとパソコンのセットアップを始めます。



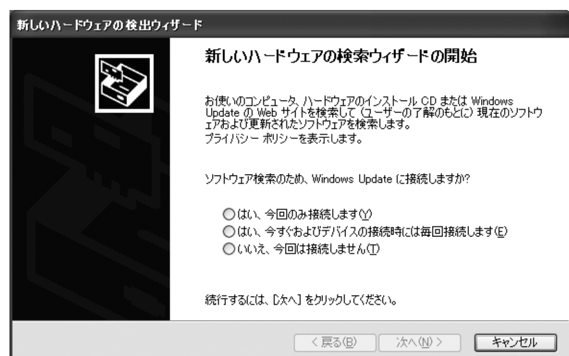
本書では Windows XP Service Pack2 セキュリティ強化機能搭載をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

ソフトウェアをインストールする

プリンタドライバ、電子マニュアル（取扱説明書）、アプリケーションソフトをパソコンにインストールします。



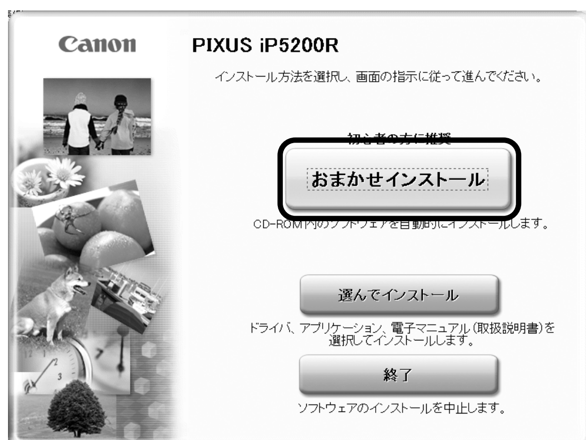
セットアップ中に以下のような画面が自動的に表示された場合は、［キャンセル］ボタンをクリックし、操作をやり直してください。
以下の画面をキャンセル後にプリンタの電源を切り、パソコン側の USB コネクタをいったん抜いてから差し直してください。『プリンタソフトウェア CD-ROM』を再度 CD-ROM ドライブに入れて、操作を続けてください。



1 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

プログラムが自動的に起動します。

2 以下の画面が表示されたら、[おまかせインストール] ボタンをクリックする



プリンタドライバのインストールには、「おまかせインストール」と「選んでインストール」の２種類があります。

「おまかせインストール」を選ぶと、プリンタドライバ、電子マニュアル（取扱説明書）、アプリケーションソフトが一度にインストールされます。



PhotoRecord をインストールする場合は、［選んでインストール］を選んでください。

3 ［おまかせインストール］の画面が表示されたら、［インストール］ボタンをクリックする

インストールする項目の上にマウスを合わせると、プリンタドライバやアプリケーションソフトの説明が表示されます。



4 ［使用許諾契約］の画面が表示されたら、内容をよく読んで［はい］ボタンをクリックする

この後に、プリンタドライバ、電子マニュアル（取扱説明書）、アプリケーションソフトのインストールが始まります。

パソコンを再起動させる画面が表示されることがあります。画面の指示にしたがって［OK］をクリックしてください。

インストールが完了すると、以下の画面が表示されます。



以降の操作は、プリンタをはじめて使用するかすでに使用しているか、プリンタをどのように接続するかによって以下のパターンに分かれます。

■ セットアップ方法を選ぶ



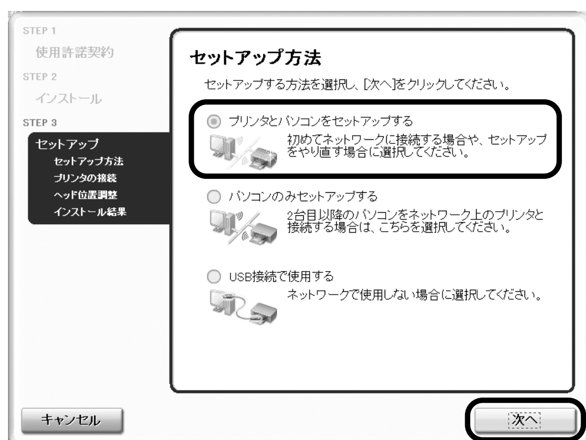
プリンタの接続方法は、プリンタをどのように接続するかで選びます。例えば、パソコンとアクセスポイントの間が無線LANであっても、プリンタとアクセスポイントをLANケーブルでつなぐ場合は有線LANとなります。

今のプリンタの利用状態は？	プリンタをどうやって使いたいか？（プリンタの接続方法）	
これからセットアップする（まだ使っていない）	無線LANまたは有線LAN接続で使いたい ➔「無線LANで接続する（はじめて接続する場合）」（P.25） ➔「有線LANで接続する（はじめて接続する場合）」（P.31）	USB接続で使いたい ➔「USBで接続する」（P.35）
無線LANまたは有線LAN接続で使っている	他のパソコンからもLANで使えるようにしたい ➔「無線／有線LANで接続する（2台目以降のパソコンで使う場合）」（P.37）	USB接続でも使えるようにしたい ➔「USBで接続する」（P.35）
USB接続で使っている	無線LAN／有線LAN接続でも使えるようにしたい ➔「無線LANで接続する（はじめて接続する場合）」（P.25） ➔「有線LANで接続する（はじめて接続する場合）」（P.31）	

無線 LAN で接続する（はじめて接続する場合）

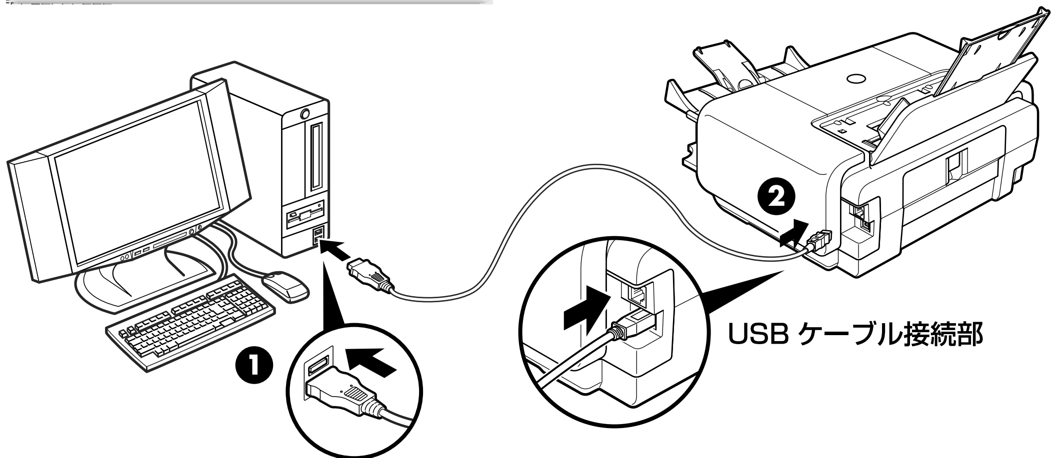
まだネットワークに接続していないプリンタを、無線 LAN 接続（インフラストラクチャー接続）で使用できるようにします。このセットアップでは、プリンタとパソコンの両方を設定します。

1 **［セットアップ方法］の画面で、［プリンタとパソコンをセットアップする］を選び、［次へ］ボタンをクリックする**



2 [プリンタの接続]の画面が表示されたら、パソコンとプリンタをUSBケーブルで接続する

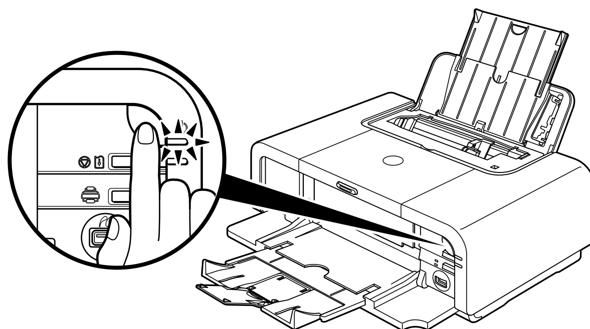






LAN の接続が完了するまでは、USB 接続を通してプリンタをセットアップします。

3 プリンタの電源を入れる

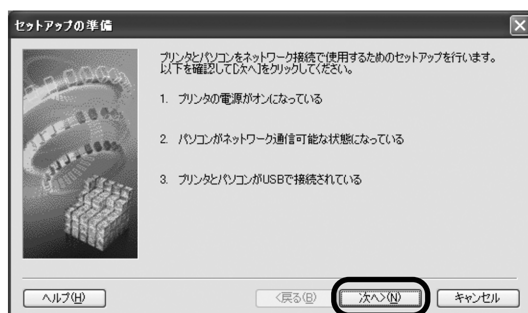


パソコンがプリンタを認識すると、画面にメッセージが表示されます。



2 分経っても次の手順に進めないときは、画面のメッセージをご覧になり、対処方法を確認してください。

4 ［セットアップの準備］画面が表示されたら、準備ができていることを確認し、［次へ］ボタンをクリックする





すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、そのままの設定で使用するかを確認する［設定環境の確認］画面が表示されます。そのままの設定でセットアップを進めることができますので、［このまま使用する］ボタンをクリックしてください。ネットワークの設定を変更する必要がある場合は［設定を変更する］ボタンをクリックしてください。

5 ［無線 LAN］を選び、［次へ］ボタンをクリックする





- すでに有線 LAN の設定を行っている場合は、［ネットワーク設定に関する注意］画面が表示されます。通常は、［無線 LAN のみで使用する］ボタンをクリックして、無線 LAN だけを有効にしてください。
- すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、［プリンタのネットワーク設定］画面が表示されます。
  詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタのネットワーク設定］画面が表示された」（P.79）を参照してください。

6 アクセスポイントが自動検出される



セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

検出結果によって、次のようになります。

■ **アクセスポイントが自動検出された場合**
とくに操作をしなくてもアクセスポイントを利用できる場合は、アクセスポイントが自動的に選択されます。そのまま手順 7 に進んでください。

■ **［アクセスポイント一覧］画面が表示された場合**



❶ ［アクセスポイント一覧］画面で使用したいアクセスポイントを選択する
使用したいアクセスポイントがリストに表示されない場合、「困ったときには」の「使用したいアクセスポイントが検出されない」（P.71）を参照してください。



マンションなどにお住まいの場合は、近所で使用しているアクセスポイントと通信できてしまうことがありますので、ご注意ください。

❷ 選択したアクセスポイントの［暗号］欄を確認する
［暗号］欄が空白の場合は、そのまま［接続］ボタンをクリックしてください。
［暗号］欄に WEP または WPA と表示されている場合、アクセスポイントに暗号化機能が設定されています。ネットワークキー（WEP キーまたは WPA キー）を入力してから、［接続］ボタンをクリックしてください。
詳細については、「困ったときには」の「ネットワークキー（Windows）／ネットワークパスワード（Macintosh）について」（P.72）を参照してください。

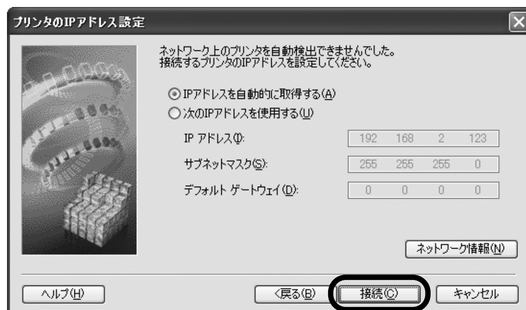
■ **「アクセスポイントを検出できませんでした」というメッセージが表示された場合**
［OK］ボタンをクリックすると、［アクセスポイント一覧］画面が表示されます。この場合は、「困ったときには」の「使用したいアクセスポイントが検出されない」（P.71）を参照してください。

7 プリンタが自動検出される

USB ケーブルで接続されている PIXUS iP5200R がアクセスポイントを通して自動検出されます。
検出結果によって、次のようになります。

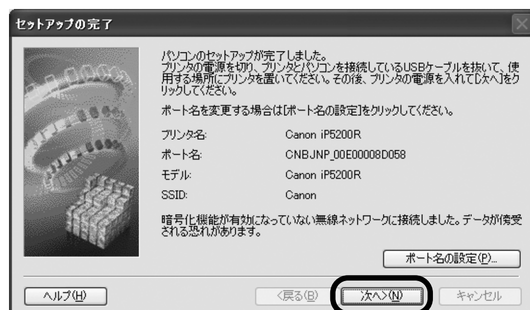
■ **プリンタが自動検出された場合**
とくに操作をしなくてもプリンタを利用できる場合は、プリンタが自動的に選択されます。そのまま手順 8 に進んでください。

■ **［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された場合**



プリンタを自動検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示されます。［接続］ボタンをクリックして、プリンタに接続できないか試してみてください。接続できない場合は、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された」（P.77）を参照してください。

8 ［セットアップの完了］画面が表示されたら、パソコンとプリンタをつないでいる USB ケーブルを抜いて、［次へ］ボタンをクリックする



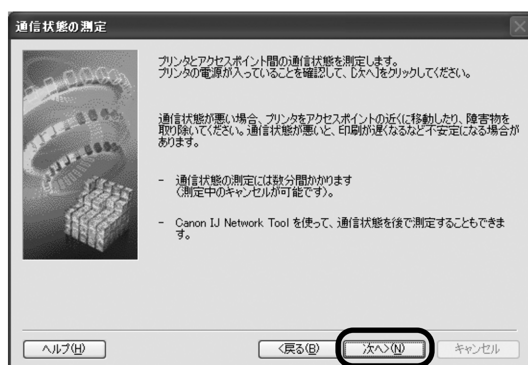
これでプリンタとパソコンのネットワーク接続が完了しました。

参考

- ポート名を変更する場合は、［ポート名の設定］ボタンをクリックしてください。詳細については、「困ったときには」の「ポート名を任意の名前に変更したい」（P.80）を参照してください。
- ［デバイスの取り外しの警告］メッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックしてください。

9 プリンタを実際に使用する場所に設置し、プリンタの電源を入れる

10 [通信状態の測定] 画面で [次へ] ボタンをクリックする



通信状態の測定が開始され、測定状況が表示されます。



測定には、数分間かかります。[キャンセル] ボタンをクリックすると、測定を途中で終了できます。
セットアップ後でも、Canon IJ Network Tool を使用して通信状態の測定を行えます。

11 測定結果を確認し、[完了] ボタンをクリックする



[プリンタとアクセスポイント間の通信状態] に✓が表示されていることを確認してください。



- ✓以外のマークが表示された場合は、表示されたコメントやヘルプを参照して、通信状態を改善してください。
- 設置を改善した結果を確認したい場合は、プリンタを新しい設置場所へ移動したあと [再測定] ボタンをクリックしてください。通信状態の測定が再度実行されます。
- [ネットワーク全体の状態] についてメッセージが表示された場合は、画面の指示にしたがってプリンタとアクセスポイントの設置場所を改善してください。

12 プリントヘッドの位置調整をする

操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」（P.40）を参照してください。

ここまでのインストールを完了するために、パソコンを再起動させる画面が表示されることがあります。画面の指示にしたがって、［OK］ボタンをクリックしてください。

有線 LAN で接続する（はじめて接続する場合）

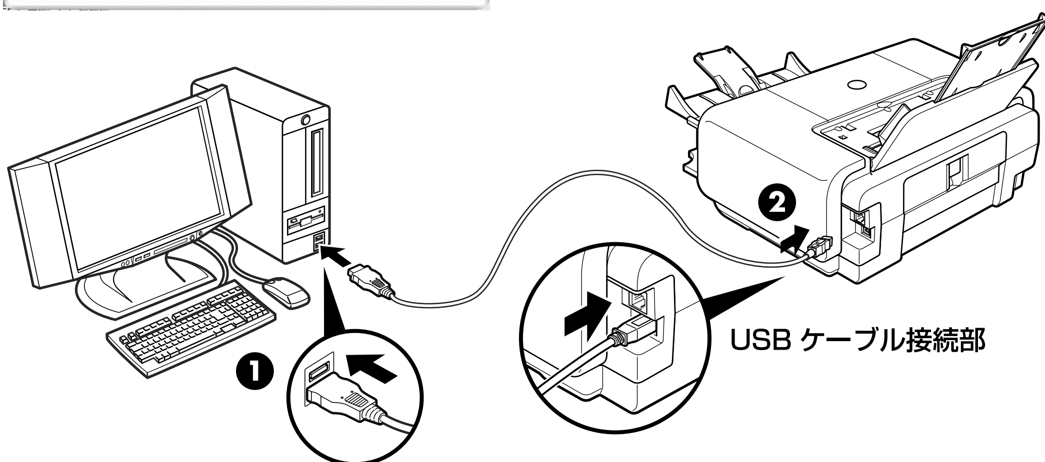
まだネットワークに接続していないプリンタを、有線 LAN 接続で使用できるようにします。このセットアップでは、プリンタとパソコンの両方を設定します。

1 ［セットアップ方法］の画面で、［プリンタとパソコンをセットアップする］を選び、［次へ］ボタンをクリックする



2 [プリンタの接続]の画面が表示されたら、パソコンとプリンタをUSBケーブルで接続する

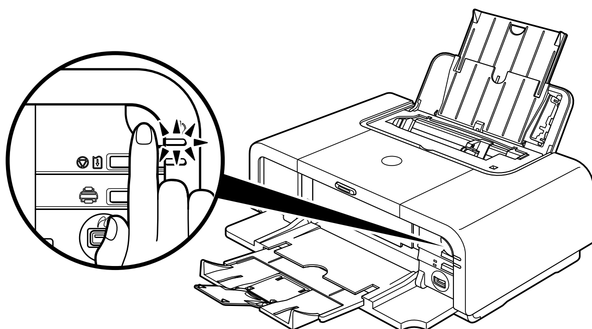






LAN の接続が完了するまでは、USB 接続を通してプリンタをセットアップします。

3 プリンタの電源を入れる

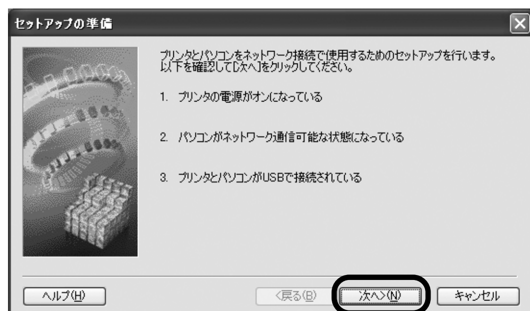


パソコンがプリンタを認識すると、画面にメッセージが表示されます。



2 分経っても次の手順に進めないときは、画面のメッセージをご覧になり、対処方法を確認してください。

4 ［セットアップの準備］画面が表示されたら、準備ができていることを確認し、［次へ］ボタンをクリックする



参考

すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、そのままの設定で使用するかを確認する［設定環境の確認］画面が表示されます。そのままの設定でセットアップを進めることができますので、［このまま使用する］ボタンをクリックしてください。ネットワークの設定を変更する必要がある場合は［設定を変更する］ボタンをクリックしてください。

5 ［有線 LAN］を選ぶ

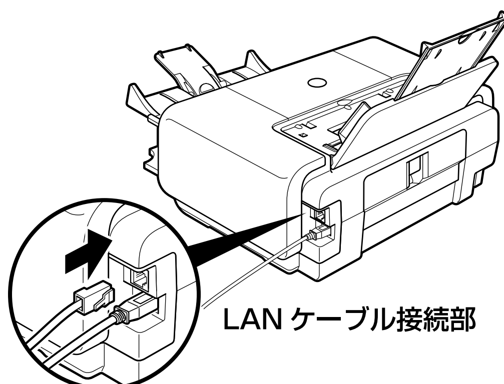


参考

- すでに無線 LAN の設定を行っている場合は、［ネットワーク設定に関する注意］画面が表示されます。通常は、［有線 LAN のみで使用する］ボタンをクリックして、有線 LAN だけを有効にしてください。
- すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、［プリンタのネットワーク設定］画面が表示されます。
  詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタのネットワーク設定］画面が表示された」（P.79）を参照してください。

6 ［有線 LAN 接続の確認］画面が表示されたら、ハブなどのネットワーク機器とプリンタを LAN ケーブルで接続し、［はい］ボタンをクリックする







ネットワーク機器の接続については、お使いの環境にしたがってください。

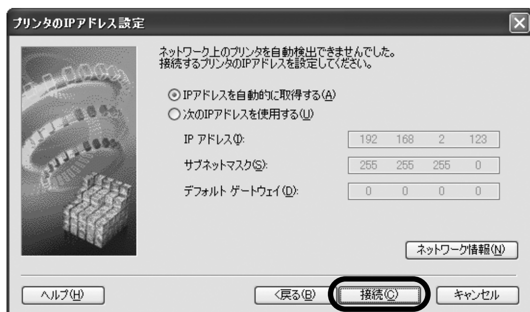
7 ［有線 / 無線 LAN の設定］画面で［次へ］ボタンをクリックする

8 プリンタが自動検出される

USB ケーブルで接続されているPIXUS iP5200R が、LANを通して自動検出されます。

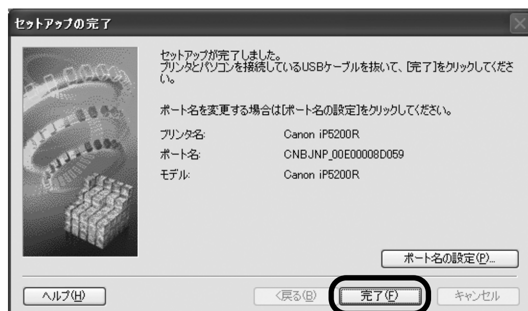


- プリンタを自動検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示されますので、［接続］ボタンをクリックしてください。



- それでもプリンタを検出できなかった場合は、プリンタの電源が入っていること、USB ケーブルで接続されていることを確認し、［接続］ボタンをクリックしてください。
- 上記の対処を行ってもプリンタが検出できなかった場合は、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された」（P.77）を参照してください。

9 ［セットアップの完了］画面が表示されたら、パソコンとプリンタをつないでいる USB ケーブルを抜いて、［完了］ボタンをクリックする



これでプリンタとパソコンのネットワーク接続が完了しました。

参考

- ポート名を変更する場合は、［ポート名の設定］ボタンをクリックしてください。詳細については、「困ったときには」の「ポート名を任意の名前に変更したい」（P.80）を参照してください。
- ［デバイスの取り外しの警告］メッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックしてください。

10 プリントヘッドの位置調整をする

操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」（P.40）を参照してください。

ここまでのインストールを完了するために、パソコンを再起動させる画面が表示されることがあります。画面の指示にしたがって、［OK］ボタンをクリックしてください。

USB で接続する

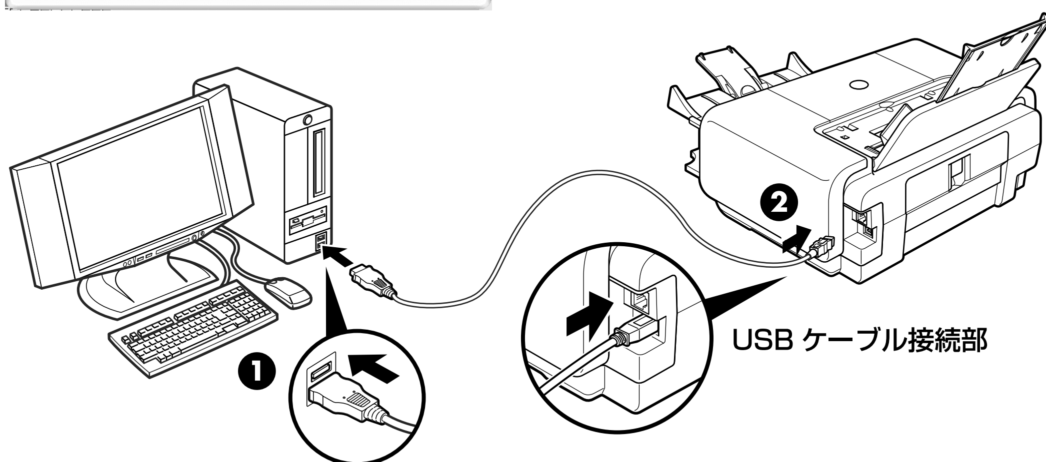
プリンタとパソコンを USB ケーブルで接続して使用できるようにします。

1 ［セットアップ方法］の画面で、［USB 接続で使用する］を選び、［次へ］ボタンをクリックする

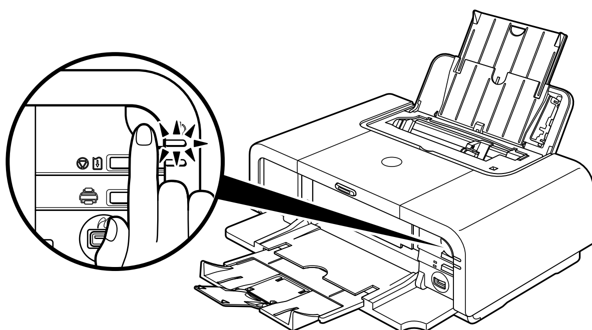


2 [プリンタの接続]の画面が表示されたら、パソコンとプリンタをUSBケーブルで接続する





3 プリンタの電源を入れる



パソコンがプリンタを認識すると、画面にメッセージが表示されます。



2 分経っても次の手順に進めないときは、画面のメッセージをご覧になり、対処方法を確認してください。

4 プリントヘッドの位置調整をする

操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」（P.40）を参照してください。

ここまでのインストールを完了するために、パソコンを再起動させる画面が表示されることがあります。画面の指示にしたがって、［OK］ボタンをクリックしてください。

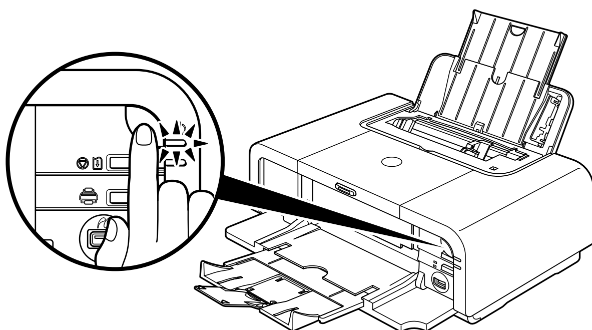
無線／有線 LAN で接続する（2 台目以降のパソコンで使う場合）

無線／有線 LAN に接続済み（ほかのパソコンからセットアップ済み）のプリンタを、ネットワークを通してほかのパソコンから使用できるようにします。このセットアップでは、パソコンだけを設定します。

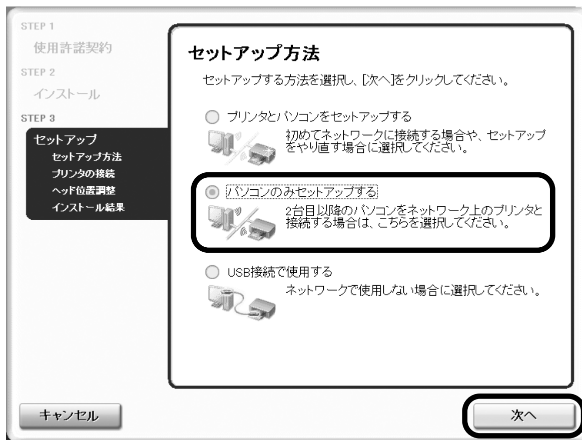


- プリンタへのアクセス制限（MAC アドレスフィルタリング、IP アドレスフィルタリング）を設定している場合は、今回セットアップするパソコンの情報を追加設定しておいてください。追加の操作は、すでにセットアップされているパソコンから Canon IJ Network Tool を使って行います。
- セットアップするパソコンとプリンタが USB ケーブルで接続されていないことを確認してください。このセットアップでは、USB ケーブルで接続することはありません。
- 有線 LAN 接続の場合、プリンタが LAN ケーブルでネットワーク機器に接続されていることを確認してください。

1 プリンタの電源を入れる



2 ［セットアップ方法］の画面で、［パソコンのみセットアップする］を選び、［次へ］ボタンをクリックする



3 プリンタが自動検出される

ネットワーク上にある PIXUS iP5200R が自動検出されます。



プリンタが検出されない場合は、以下のことを確認し、［更新］ボタンをクリックしてください。

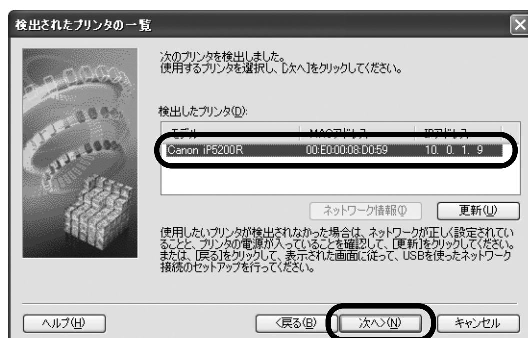
- プリンタの電源が入っているか確認してください。
- セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能がオフになっているか確認してください。
  ファイアウォール機能については、「ファイアウォール機能について」（P.17）を参照してください。
- 無線 LAN 接続の場合、パソコンがアクセスポイントに接続されているか確認してください。
- 有線LAN接続の場合、プリンタがLANケーブルでネットワーク機器に接続されているか確認してください。
- ネットワーク上のプリンタに「プリンタへのアクセス制限」が設定されていないことを確認してください。



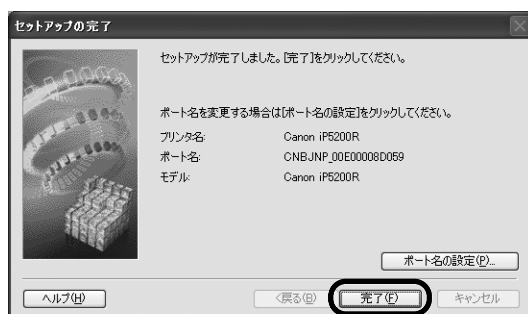
Windows XP の Service Pack 1 以前でファイアウォール機能をオンにしている場合は、セットアップの途中で、ファイアウォール機能のオフを許可するか確認する画面が表示されます。表示されたら［はい］ボタンをクリックし、設定を解除してください。セットアップ完了後、自動的にファイアウォールはオンに戻ります。

- Windows XP の Service Pack のバージョンの確認方法については、「困ったときには」の「Windows XP の Service Pack のバージョンがわからない」（P.81）をご参照ください。
- お使いの環境に応じてネットワーク設定を切り替えるソフトウェアなどでは強制的に「インターネット接続ファイアウォール」機能をオンにしてしまうものがありますので、そちらの設定もあわせてご確認ください。

4 使用するプリンタを選び、［次へ］ボタンをクリックする



5 ［完了］ボタンをクリックする



これでプリンタとパソコンのネットワーク接続が完了しました。



ほかのパソコンからプリンタのセットアップをしたときにポート名を変更した場合は、［モデル］にその名前が表示されます。詳細については、「困ったときには」の「ポート名を任意の名前に変更したい」（P.80）を参照してください。

［ヘッド位置調整］画面が表示されます。すでにプリントヘッドの位置調整が行われている場合は、再度行う必要はありません。
以降の手順については、「プリントヘッドの位置調整をする」（P.42）の手順３を参照してください。

ここまでのインストールを完了するために、パソコンを再起動させる画面が表示されることがあります。画面の指示にしたがって、［OK］ボタンをクリックしてください。

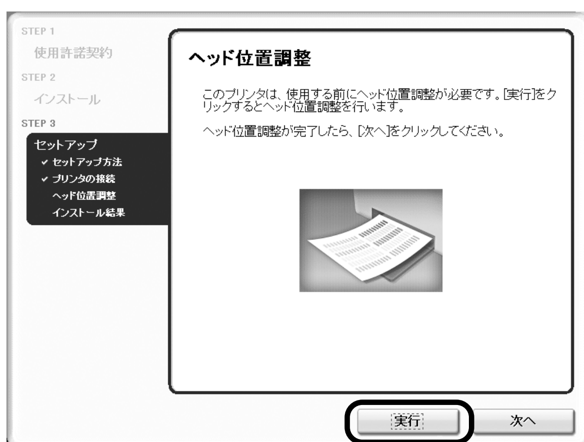
プリントヘッドの位置調整をする

はじめてプリンタをお使いになる場合は、きれいに印刷するためにプリントヘッドの位置を調整する必要があります。
すでにプリントヘッドの位置調整を行っている場合は、手順３に進んでください。



プリントヘッドの位置調整は、プリンタドライバの［印刷設定］画面の［ユーティリティ］シートから行うこともできます。『基本操作ガイド』の「プリントヘッド位置を調整する」を参照してください。

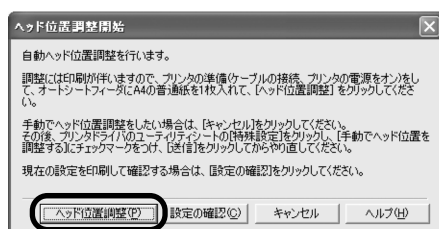
1　［ヘッド位置調整］の画面が表示されたら、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットし、［実行］ボタンをクリックする





- カセットからはプリントヘッドの位置調整はできません。必ずオートシートフィーダに用紙をセットしてください。
- CD-R トレイガイドが閉じていることを確認してください。

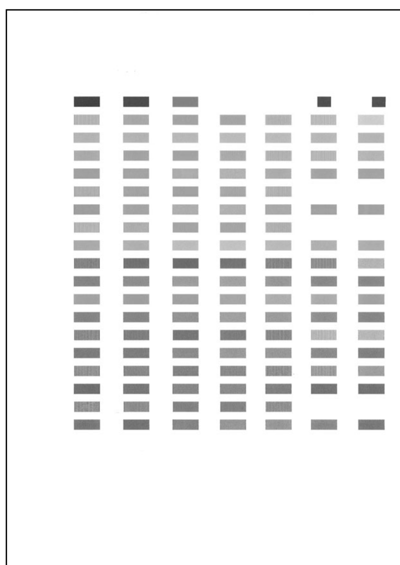
2 以下の画面が表示されたら、[ヘッド位置調整] ボタンをクリックする





印刷が終了するまでに約 6 分かかります。

以下のパターンが印刷されたら、ヘッド位置調整が完了します。





- パターンは黒と青で印刷されます。
- ヘッド位置調整が正しく行われなかった場合は、エラーランプがオレンジ色に 11 回点滅します。
  このような場合は、『基本操作ガイド』の「エラーランプがオレンジ色に点滅している」を参照し、再度ヘッド位置調整を行ってください。

3 ［ヘッド位置調整］の画面の［次へ］ボタンをクリックする

4 ［インストール結果］の画面が表示されたら、［次へ］ボタンをクリックする



5 ［インストールが完了しました］の画面が表示されたら、［終了］ボタンをクリックする





［再起動］ボタンが表示された場合は、［すぐにパソコンを再起動する］にチェックマークが付いていることを確認し、［再起動］ボタンをクリックしてください。

デスクトップに表示される（マイ プリンタ）をダブルクリックすると、「プリンタの設定」や「困ったときには」などの情報が表示されます。プリンタの設定を確認・変更したいときや、プリンタの操作に困ったときにお使いください。

プリンタとパソコンをセットアップする（Macintosh）

「セットアップ環境を確認する」（P.16）でセットアップの準備が整ったら、プリンタとパソコンのセットアップを始めます。



本書では Mac® OS X v.10.3.x をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

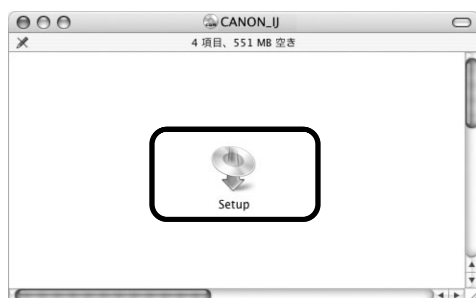
ソフトウェアをインストールする

プリンタドライバ、電子マニュアル（取扱説明書）、アプリケーションソフトをパソコンにインストールします。

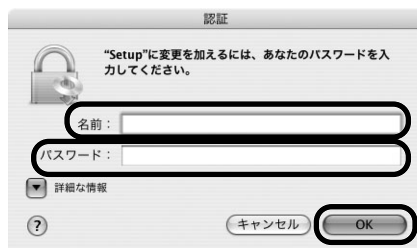
1 **『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる**

CD-ROM のフォルダが自動的に開かない場合は、デスクトップに表示される CANON_IJ をダブルクリックします。

2 **［Setup］アイコンをダブルクリックする**



3 **以下の画面が表示されたら、管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］ボタンをクリックする**



管理者の名前とパスワードがわからないときは、左下の ? ボタンをクリックしてください。

4 以下の画面が表示されたら、[おまかせインストール] ボタンをクリックする



プリンタドライバのインストールには、「おまかせインストール」と「選んでインストール」の２種類があります。

「おまかせインストール」を選ぶと、プリンタドライバ、電子マニュアル（取扱説明書）、アプリケーションソフトが一度にインストールされます。

5 ［おまかせインストール］の画面が表示されたら、［インストール］ボタンをクリックする

インストールする項目の上にマウスを合わせると、プリンタドライバやアプリケーションソフトの説明が表示されます。



6 ［使用許諾契約］の画面が表示されたら、内容をよく読んで［はい］ボタンをクリックする

インストールが開始されます。

［ヘッド位置調整のご案内］の画面が表示されたら、［次へ］をクリックしてください。

7 [インストールが完了しました。] の画面が表示されたら、[再起動] ボタンをクリックする



パソコンの再起動後に、Canon IJ Network Tool が起動します。

[プリンタを検出できませんでした] というメッセージが表示された場合は、[OK] ボタンをクリックしてセットアップをすすめてください。

以降の操作は、プリンタをはじめて使用するかすでに使用しているか、プリンタをどのように接続するかによって以下のパターンに分かれます。

■ セットアップ方法を選ぶ



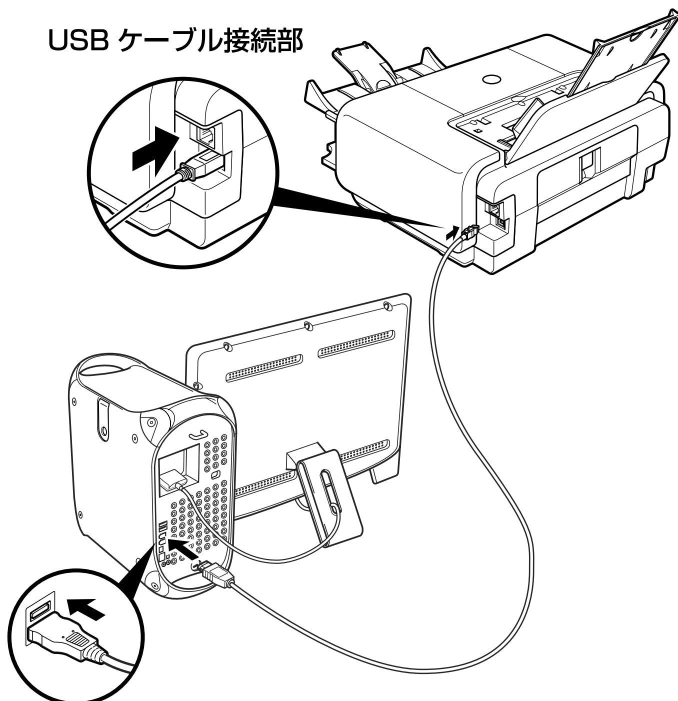
プリンタの接続方法は、プリンタをどのように接続するかで選びます。例えば、パソコンとアクセスポイントの間が無線LAN であっても、プリンタとアクセスポイントをLAN ケーブルでつなぐ場合は有線LAN となります。

今のプリンタの利用状態は？	プリンタをどうやって使いたいか？（プリンタの接続方法）	
これからセットアップする（まだ使っていない）	無線 LAN または有線ＬＡＮ 接続で使いたい ➔「無線 LAN で接続する（はじめて接続する場合）」(P.46) ➔「有線 LAN で接続する（はじめて接続する場合）」(P.53)	ＵＳＢ 接続で使いたい ➔「USB で接続する」(P.57)
無線 ＬＡＮ または有線 ＬＡＮ 接続で使っている	他のパソコンからもＬＡＮ で使えるようにしたい ➔「無線／有線 LAN で接続する（2 台目以降のパソコンで使う場合）」(P.60)	ＵＳＢ 接続でも使えるようにしたい ➔「USB で接続する」(P.57)
ＵＳＢ 接続で使っている	無線 LAN ／有線ＬＡＮ 接続でも使えるようにしたい ➔「無線 LAN で接続する（はじめて接続する場合）」(P.46) ➔「有線 LAN で接続する（はじめて接続する場合）」(P.53)	

無線 LAN で接続する（はじめて接続する場合）

まだネットワークに接続していないプリンタを、無線 LAN 接続（インフラストラクチャー接続）で使用できるようにします。このセットアップでは、プリンタとパソコンの両方を設定します。

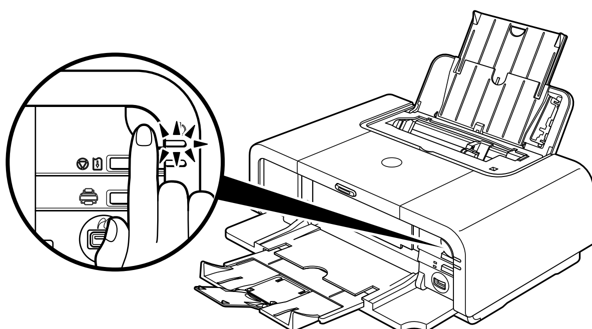
1 パソコンとプリンタを USB ケーブルで接続する





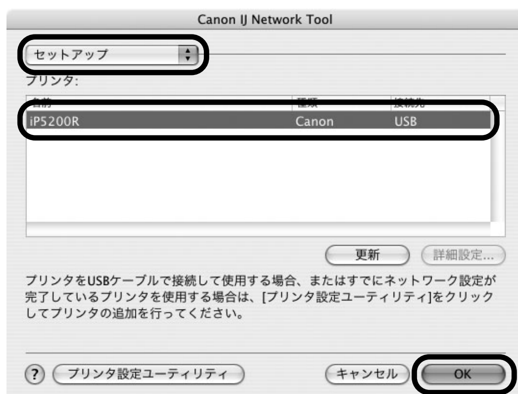
LAN の接続が完了するまでは、USB 接続を通してプリンタをセットアップします。

2 プリンタの電源を入れる



3 Canon IJ Network Tool のポップアップメニューから[セットアップ]を選び、[プリンタ] から [iP5200R] を選んで [OK] ボタンをクリックする

Canon IJ Network Tool が起動していない場合は、[ライブラリ] フォルダから [Printers] → [Canon] → [BJPrinter] → [Utilities] → [Canon IJ Network Tool] を順にダブルクリックしてください。



参考

- 「プリンタを検出できませんでした。」と表示された場合は［OK］ボタンをクリックしてから、以下のことを確認し、[更新] ボタンをクリックしてください。
  - ・USB ケーブルでプリンタとパソコンが接続されているか
  - ・プリンタの電源が入っているか
- すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、そのままの設定で使用するかを確認する［設定環境の確認］画面が表示されます。そのままの設定でセットアップを進めることができますので、[このまま使用する] ボタンをクリックしてください。ネットワークの設定を変更する必要がある場合は［設定を変更する］ボタンをクリックしてください。

4 [ワイヤレス LAN] を選び、[OK] ボタンをクリックする



参考

- すでに有線 LAN の設定を行っている場合は、[ネットワーク設定に関する注意] 画面が表示されます。通常は、[無線 LAN のみで使用する] ボタンをクリックして、無線 LAN だけを有効にしてください。
- すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、[プリンタのネットワーク設定] 画面が表示されます。
  詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタのネットワーク設定］画面が表示された」(P.79) を参照してください。

5 アクセスポイントが自動検出される



セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

検出結果によって、次のようになります。

■ **アクセスポイントが自動検出された場合**
とくに操作をしなくてもアクセスポイントを利用できる場合は、アクセスポイントが自動的に選択されます。そのまま手順 6 に進んでください。

■ **[アクセスポイント一覧] 画面が表示された場合**



❶ [アクセスポイント一覧] 画面で使用したいアクセスポイントを選択する
使用したいアクセスポイントがリストに表示されない場合、「困ったときには」の「使用したいアクセスポイントが検出されない」(P.71) を参照してください。



マンションなどにお住まいの場合は、近所で使用しているアクセスポイントと通信できてしまうことがありますので、ご注意ください。

❷ 選択したアクセスポイントの [暗号] 欄を確認する
[暗号] 欄が空白の場合は、そのまま [接続] ボタンをクリックしてください。
[暗号] 欄に WEP または WPA と表示されている場合、アクセスポイントに暗号化機能が設定されています。ネットワークパスワード (WEP キー) または WPA のネットワークキーを入力してから、[接続] ボタンをクリックしてください。
詳細については、「困ったときには」の「ネットワークキー (Windows) /ネットワークパスワード (Macintosh) について」(P.72) を参照してください。

■ **「アクセスポイントを検出できませんでした」というメッセージが表示された場合**
[OK] ボタンをクリックすると、[アクセスポイント一覧] 画面が表示されます。この場合は、「困ったときには」の「使用したいアクセスポイントが検出されない」(P.71) を参照してください。

6 プリンタが自動検出される

USB ケーブルで接続されている PIXUS iP5200R がアクセスポイントを通して自動検出されます。
検出結果によって、次のようになります。

■ **プリンタが自動検出された場合**
とくに操作をしなくてもプリンタを利用できる場合は、プリンタが自動的に選択されます。そのまま手順 7 に進んでください。

■ **［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された場合**

プリンタのIPアドレス設定
ネットワーク上のプリンタを自動検出できませんでした。
使用するプリンタのIPアドレスを設定してください。
TCP/IPの設定: IPアドレスを自動的に取得する
IPアドレス: 172.16.1.10
サブネットマスク: 255.255.255.0
ルータ: 172.16.1.1
ネットワーク情報
キャンセル 戻る 接続

プリンタを自動検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示されます。［接続］ボタンをクリックして、プリンタに接続できないか試してみてください。接続できない場合は、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された」（P.77）を参照してください。

7 ［セットアップの完了］画面が表示されたら、パソコンとプリンタをつないでいる USB ケーブルを抜いて、［次へ］ボタンをクリックする

セットアップの完了
パソコンのセットアップが完了しました。
プリンタの電源を切り、プリンタとパソコンを接続しているUSBケーブルを抜いて、使用する場所にプリンタを置いてください。その後、プリンタの電源を入れて[次へ]をクリックしてください。
プリンタとアクセスポイント間の通信状態を測定します。
通信状態の測定が完了すると、プリンタ設定ユーティリティが起動しますので、プリンタを追加してください。
モデル: iP5200R
ネットワーク(SSID): Canon
暗号化機能が有効になっていないワイヤレスネットワークに接続しました。データが傍受される恐れがあります。
次へ

これでプリンタとパソコンのネットワーク接続が完了しました。

8 プリンタを実際に使用する場所に設置し、プリンタの電源を入れる

9 ［通信状態の測定］画面で［次へ］ボタンをクリックする



通信状態の測定が開始され、測定状況が表示されます。



測定には、数分間かかります。［キャンセル］ボタンをクリックすると、測定を途中で終了できます。
セットアップ後でも、Canon IJ Network Tool を使用して通信状態の測定を行えます。

10 測定結果を確認し、[完了] ボタンをクリックする



[プリンタとアクセスポイント間の通信状態] に✓が表示されていることを確認してください。

参考

- ✓以外のマークが表示された場合は、表示されたコメントやヘルプを参照して、通信状態を改善してください。
- 設置を改善した結果を確認したい場合は、プリンタを新しい設置場所へ移動したあと [再測定] ボタンをクリックしてください。通信状態の測定が再度実行されます。
- [ネットワーク全体の状態] についてメッセージが表示された場合は、画面の指示にしたがってプリンタとアクセスポイントの設置場所を改善してください。

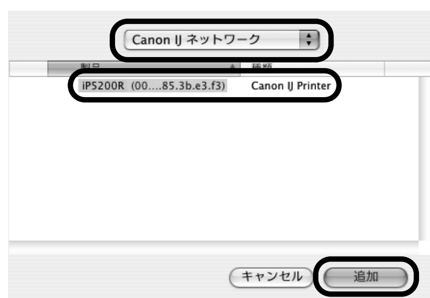
プリンタ設定ユーティリティが起動します。

Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、プリントセンターが起動します。

11 [追加] をクリックする



12 ポップアップメニューから［CANON IJ ネットワーク］を選び、製品一覧に表示される［iP5200R］を選んで、［追加］ボタンをクリックする





［iP5200R］のあとに続いている英数字はプリンタのMAC アドレスです。

13 プリンタリストにプリンタが追加されていることを確認する



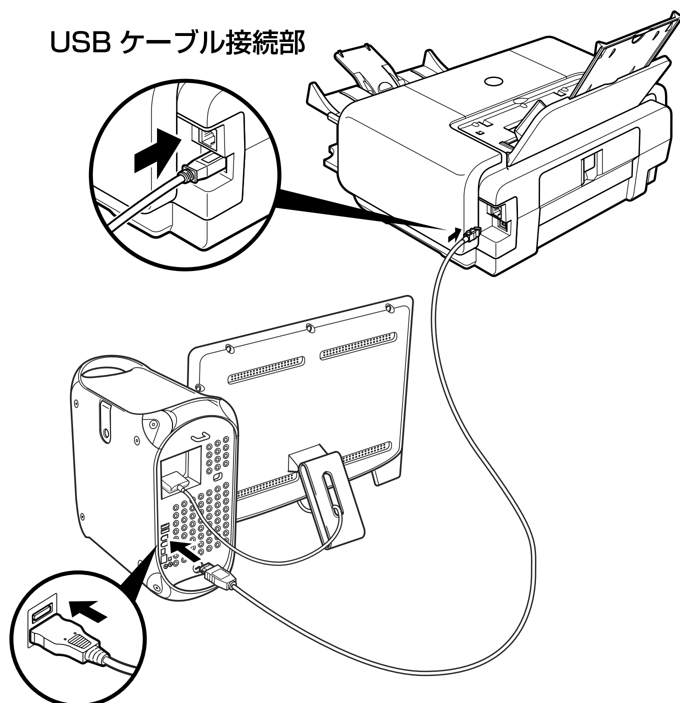
14 プリントヘッドの位置調整をする

操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」（P.63）を参照してください。

有線 LAN で接続する（はじめて接続する場合）

まだネットワークに接続していないプリンタを、有線 LAN 接続で使用できるようにします。このセットアップでは、プリンタとパソコンの両方を設定します。

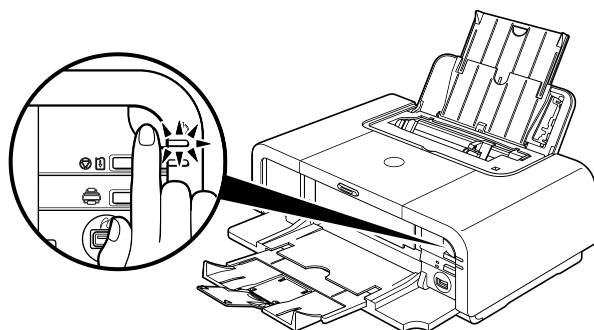
1 パソコンとプリンタを USB ケーブルで接続する





LAN の接続が完了するまでは、USB 接続を通してプリンタをセットアップします。

2 プリンタの電源を入れる



3 Canon IJ Network Tool のポップアップメニューから[セットアップ]を選び、[プリンタ]から[iP5200R]を選んで[OK]ボタンをクリックする

Canon IJ Network Tool が起動していない場合は、[ライブラリ]フォルダから[Printers]→[Canon]→[BJPrinter]→[Utilities]→[Canon IJ Network Tool]を順にダブルクリックしてください。



参考

- 「プリンタを検出できませんでした。」と表示された場合は[OK]ボタンをクリックしてから、以下のことを確認し、[更新]ボタンをクリックしてください。
  - ・USB ケーブルでプリンタとパソコンが接続されているか
  - ・プリンタの電源が入っているか
- すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、そのままの設定で使用するかを確認する[設定環境の確認]画面が表示されます。そのままの設定でセットアップを進めることができますので、[このまま使用する]ボタンをクリックしてください。ネットワークの設定を変更する必要がある場合は[設定を変更する]ボタンをクリックしてください。

4 [有線 LAN]を選ぶ



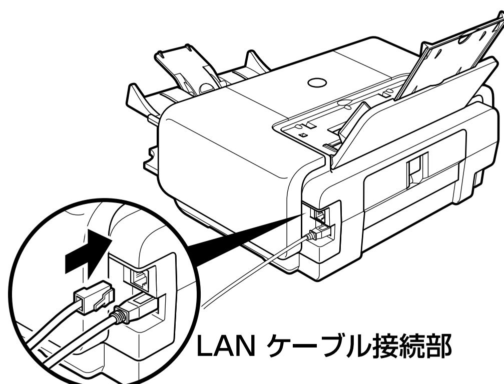
参考

- すでに無線 LAN の設定を行っている場合は、[ネットワーク設定に関する注意]画面が表示されます。通常は、[有線 LAN のみで使用する]ボタンをクリックして、有線 LAN だけを有効にしてください。
- すでにプリンタのネットワーク設定を行っている場合は、[プリンタのネットワーク設定]画面が表示されます。

  詳細については、「困ったときには」の「セットアップ中に[プリンタのネットワーク設定]画面が表示された」(P.79)を参照してください。

5 ［有線 LAN 接続の確認］画面が表示されたら、ハブなどのネットワーク機器とプリンタを LAN ケーブルで接続し、［はい］ボタンをクリックする





参考

ネットワーク機器の接続については、お使いの環境にしたがってください。

6 ［有線 / ワイヤレス LAN の設定］画面で［OK］ボタンをクリックする

7 プリンタが自動検出される

USB ケーブルで接続されている PIXUS iP5200R が LAN を通して自動検出されます。

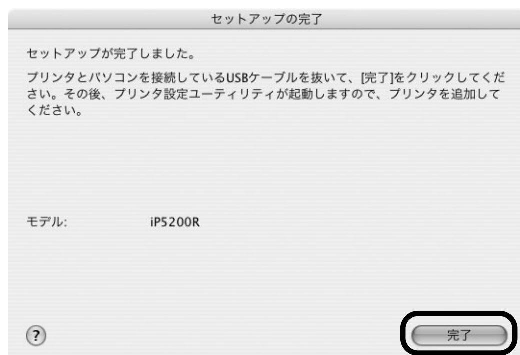
参考

- プリンタを自動検出できなかった場合は、［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示されますので、［接続］ボタンをクリックしてください。



- それでもプリンタを検出できなかった場合は、プリンタの電源が入っていること、USB ケーブルで接続されていることを確認し、［接続］ボタンをクリックしてください。
- 上記の対処を行ってもプリンタが検出できなかった場合は、「困ったときには」の「セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された」（P.77）を参照してください。

8 ［セットアップの完了］画面が表示されたら、パソコンとプリンタをつないでいるUSBケーブルを抜いて、［完了］ボタンをクリックする



これでプリンタとパソコンのネットワーク接続が完了しました。

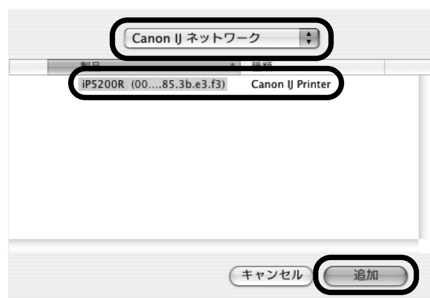
プリンタ設定ユーティリティが起動します。

Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、プリントセンターが起動します。

9 ［追加］をクリックする



10 ポップアップメニューから［CANON IJ ネットワーク］を選び、製品一覧に表示される［iP5200R］を選んで、［追加］ボタンをクリックする





［iP5200R］のあとに続いている英数字はプリンタのMAC アドレスです。

11 プリンタリストにプリンタが追加されていることを確認する



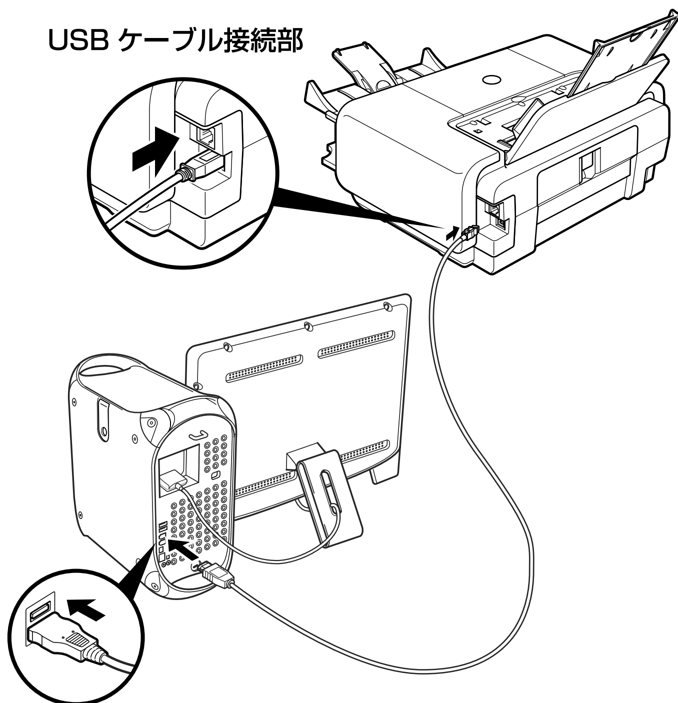
12 プリントヘッドの位置調整をする

操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」（P.63）を参照してください。

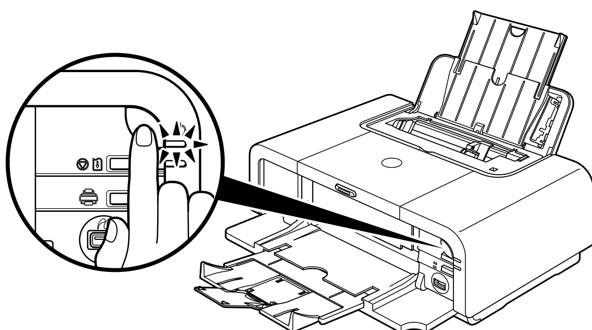
USB で接続する

プリンタとパソコンを USB ケーブルで接続して使用できるようにします。

1 パソコンとプリンタを USB ケーブルで接続する



2 プリンタの電源を入れる



3 Canon IJ Network Tool のポップアップメニューから[セットアップ]を選び、[プリンタ設定ユーティリティ] ボタンをクリックする

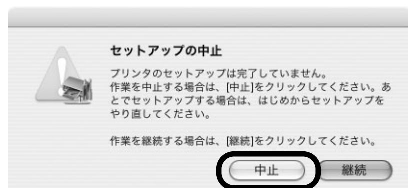


Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、[プリントセンター] ボタンをクリックしてください。



Canon IJ Network Tool が起動していない場合は、[移動] メニューから [アプリケーション] を選び、[ユーティリティ] フォルダ、[プリンタ設定ユーティリティ] アイコンを順にダブルクリックし、手順 5 に進んでください。
Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、[ユーティリティ] フォルダ、[プリントセンター] アイコンを順にダブルクリックし、手順 5 に進んでください。

4 [中止] ボタンをクリックする



5 プリンタリストにプリンタが追加されていることを確認する





プリンタが追加されていない場合は、プリンタの追加を行ってください。[追加] をクリックし、ポップアップメニューから [USB] を選んでください。[製品] から [iP5200R] を選び、[追加] ボタンをクリックしてください。

プリンタを確認したら、[プリンタ設定ユーティリティ] (プリントセンター) を終了してください。

6 プリントヘッドの位置調整をする

操作方法については、「プリントヘッドの位置調整をする」(P.63) を参照してください。

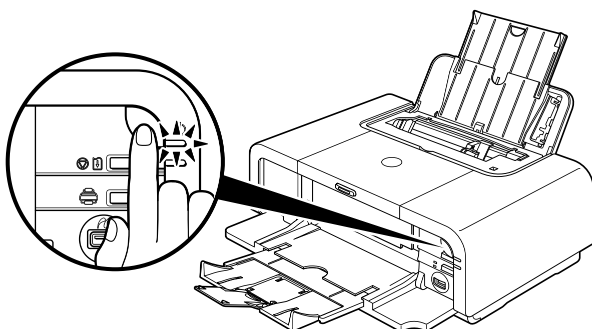
無線／有線 LAN で接続する（2 台目以降のパソコンで使う場合）

無線／有線 LAN に接続済み（ほかのパソコンからセットアップ済み）のプリンタを、ネットワークを通してほかのパソコンから使用できるようにします。このセットアップでは、パソコンだけを設定します。



- プリンタへのアクセス制限（MAC アドレスフィルタリング、IP アドレスフィルタリング）を設定している場合は、今回セットアップするパソコンの情報を追加設定しておいてください。追加の操作は、すでにセットアップされているパソコンから Canon IJ Network Tool を使って行います。
- セットアップするパソコンとプリンタが USB ケーブルで接続されていないことを確認してください。このセットアップでは、USB ケーブルで接続することはありません。
- 有線 LAN 接続の場合、プリンタが LAN ケーブルでネットワーク機器に接続されていることを確認してください。

1 プリンタの電源を入れる



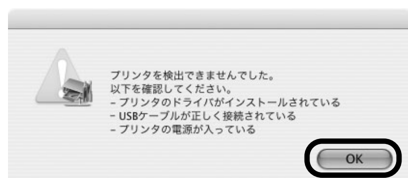
2 Canon IJ Network Tool のポップアップメニューから［セットアップ］を選ぶ



Canon IJ Network Tool が起動していない場合は、［移動］メニューから［アプリケーション］を選び、［ユーティリティ］フォルダ、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンを順にダブルクリックし、手順 6 に進んでください。

Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ、［プリントセンター］アイコンを順にダブルクリックし、手順 6 に進んでください。

3 次の画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックする

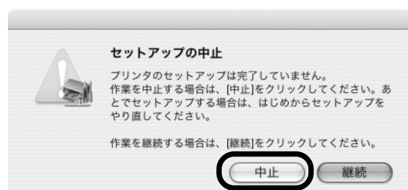


4 ［プリンタ設定ユーティリティ］ボタンをクリックする



Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［プリントセンター］ボタンをクリックしてください。

5 次の画面が表示されたら、［中止］ボタンをクリックする

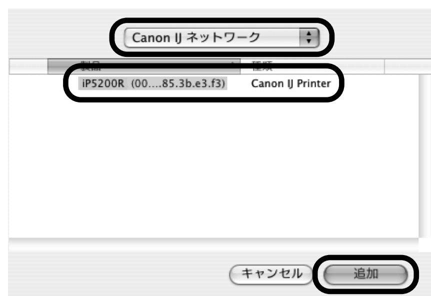


6 ［追加］をクリックする



プリンタの設置とセットアップ

7 ポップアップメニューから［Canon IJ ネットワーク］を選び、製品一覧に表示される［iP5200R］を選んで、［追加］ボタンをクリックする





- ［iP5200R］のあとに続いている英数字はプリンタの MAC アドレスです。
- プリンタが表示されない場合は、以下のことを確認してください。
  - ・プリンタの電源が入っているか確認してください。
  - ・セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能がオフになっているか確認してください。
  - ・無線 LAN 接続の場合、パソコンがアクセスポイントに接続されているか確認してください。
  - ・有線 LAN 接続の場合、プリンタが LAN ケーブルでネットワーク機器に接続されているか確認してください。
  - ・ネットワーク上のプリンタに「プリンタへのアクセス制限」が設定されていないことを確認してください。

8 プリンタリストにプリンタが追加されていることを確認する



プリントヘッドの位置調整をする

はじめてプリンタをお使いになる場合は、きれいに印刷するためにプリントヘッドの位置を調整する必要があります。
すでにプリントヘッドの位置調整を行っている場合は、再度行う必要はありません。

1 オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする


重要

- カセットからはプリントヘッドの位置調整はできません。必ずオートシートフィーダに用紙をセットしてください。
- CD-R トレイガイドが閉じていることを確認してください。

2 Canon IJ Printer Utility を表示する

❶［移動］メニューから［アプリケーション］を選びます。

❷［ユーティリティ］フォルダ、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンを順にダブルクリックします。



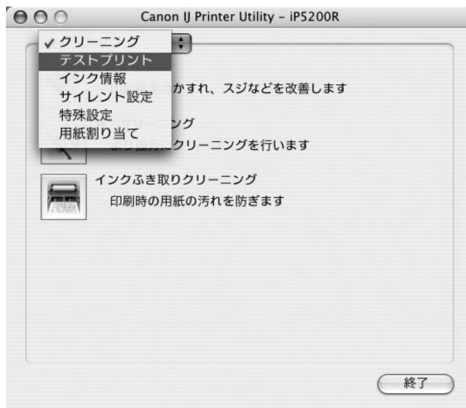
Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ、［プリントセンター］アイコンを順にダブルクリックします。

❸［名前］から［iP5200R］を選び、［ユーティリティ］または［設定］をクリックします。
［プリンタリスト］に［iP5200R］が表示されない場合には［追加］をクリックし、プリンタを追加してください。

❹［製品］から［iP5200R］を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックします。

3 プリントヘッドの位置調整を行う

❶ ポップアップメニューから［テストプリント］を選びます。



❷［ヘッド位置調整］をクリックします。

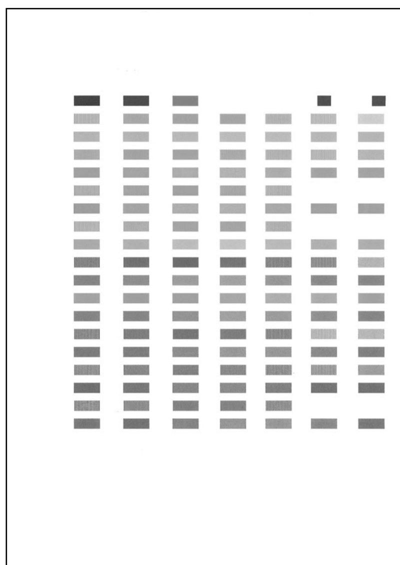


❸ メッセージを確認し、［ヘッド位置調整］ボタンをクリックします。



印刷が終了するまでに約 6 分かかります。

以下のパターンが印刷されたら、プリントヘッド位置調整が完了します。





- パターンは黒と青で印刷されます。
- ヘッド位置調整が正しく行われなかった場合は、エラーランプがオレンジ色に 11 回点滅します。
  このような場合は、『基本操作ガイド』の「エラーランプがオレンジ色に点滅している」を参照し、再度ヘッド位置調整を行ってください。

プリンタのネットワーク設定情報の印刷と初期化について

プリンタのネットワーク設定情報を印刷する

プリンタの電源が入っていることを確認して、プリンタのリセットボタンを電源ランプが６回点滅するまで押し続け、６回目が点滅したらリセットボタンから指を離します。


重要

設定情報を印刷した用紙には、お使いのパソコンに関する重要な情報が記載されております。お取り扱いには、十分ご注意ください。


参考

無線 LAN と有線 LAN それぞれに MAC アドレスが表示されますが、設定の際は接続方法に応じてどちらか一方を使用してください。

以下のような設定情報が印刷されます。詳しくは、『ネットワークガイド』の「プリンタのネットワーク設定情報を印刷する」を参照してください。

表示される項目名	内容	状態
● Printer	プリンタ名	iP5200R
● Firmware Version	ファームウェアバージョン	
● Wireless LAN	無線 LAN の動作モード	Enabled：有効、Disabled：無効
Standard	無線 LAN 規格	IEEE 802.11g
MAC Address	MAC アドレス	XX-XX-XX-XX-XX-XX （X は 0 〜 9、A 〜 F の英数字）
Network Type	動作モード	Infrastructure（インフラストラクチャー）
SSID	SSID	無線 LAN の SSID
Channel	無線チャンネル	無線チャンネル
Encryption	暗号方式	OFF、WEP、TKIP、AES のいずれか
Authentication	認証方式	Auto（自動）、Open System（オープン）、Shared Key（共有キー）、WPA-PSK、WPA2-PSK のいずれか
Link Status	無線 LAN の状態（電波の強さなど）	Active、または Inactive
● Wired LAN	有線 LAN の動作モード	Enabled：有効、Disabled：無効
MAC Address	MAC アドレス	XX-XX-XX-XX-XX-XX （X は 0 〜 9、A 〜 F の英数字）
Link Status	有線 LAN の状態（伝送速度など）	Active、または Inactive
Transmission Rate	伝送速度	10、または 100Mbps
● Printer Access Control		
MAC Address	MAC アドレスフィルタリング	ON：有効、OFF：無効
IP Address	IP アドレスフィルタリング	ON：有効、OFF：無効

表示される項目名	内容	状態
● Admin Password	管理パスワード	ON：有効、OFF：無効
● Device Status	プリンタの動作状態	Available：使用可能*

* 動作状態に「Available」以外の文字と番号が印刷された場合は、何らかのエラーが発生しています。表示されたエラーコードを、『ネットワークガイド』のエラーコード表で確認してください。

プリンタのネットワーク設定情報を初期化する

設定した情報を初期化するには、以下の手順にしたがってください。


重要

初期化を行うとパソコンとの接続情報がすべて削除され、印刷ができなくなります。その場合は、プリンタとパソコンを USB ケーブルで接続し、再度セットアップを行ってください。初期化を行う際には、十分注意してください。

■ 本体のキー操作で初期化する

1 プリンタのリセットボタンを、電源ランプが 10 回点滅するまで押し続け、10 回目が点滅したらリセットボタンから指をはなす

■ Canon IJ Network Tool で初期化する

1 パソコンとプリンタを USB ケーブルで接続する

2 プリンタの電源を入れる

3 Canon IJ Network Tool を起動する

Windows

デスクトップの［Canon IJ Network Tool］をダブルクリックします。

［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）→［Canon IJ Network Tool］→［Canon IJ Network Tool］を選んでも起動できます。

Macintosh

❶ プリンタ設定ユーティリティを起動します。
Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、プリントセンターを起動します。

❷ 設定したいプリンタを選び、［ユーティリティ］をクリックします。

❸ ポップアップメニューから［ネットワーク］を選びます。

❹ 設定したいプリンタを選び、［ネットワーク設定］をクリックします。
Canon IJ Network Tool の［詳細設定］画面が表示されます。

4 **Windows をお使いの場合、初期化するプリンタを選ぶ**

5 **[設定] メニューから [メンテナンス] を選ぶ**

6 **[メンテナンス]画面で[設定値の初期化]の[初期化]ボタンをクリックする**

7 **[設定値の初期化] 画面で [はい] ボタン（Windows）または [OK] ボタン（Macintosh）をクリックする**

設定した情報が初期化されます。

困ったときには

プリンタのセットアップ中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。



ここでは、セットアップ中に発生しやすいトラブルを中心に説明します。セットアップ後のトラブルについては、『基本操作ガイド』や『プリンタガイド』（電子マニュアル）、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」を参照してください。電子マニュアルの見かたについては、『基本操作ガイド』の「電子マニュアルを読もう」を参照してください。

セットアップ・接続時のトラブル

■ Windows ポート名を任意の名前に変更したい → P.80

◆ ポート名を任意の名前に変更したい → P.80

ネットワークに関する情報を調べたい

■ **ネットワークに関する情報を調べたい → P.81**

◆ プリンタの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい → P.81

◆ パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい → P.81

◆ ネットワーク設定情報を確認したい → P.81

◆ Windows Windows XP の Service Pack のバージョンがわからない → P.81

アクセスポイントと接続できない（アクセスポイントが検出されない）

トラブルと思う前にまず以下の項目に当てはまらないか確認してください。

- USB ケーブルが抜けかかっていたり、誤ったポートに接続されていないか確認してください。
- プリンタドライバがインストールされているか確認してください。
- プリンタの電源が入っているか確認してください。
  プリンタの電源が入っている場合は、電源を一度切り、再度電源を入れてください。
- アクセスポイントとプリンタが、それぞれ無線通信可能な見通しのいい場所に設置されていることを確認してください。
  壁越しやフロア間でも通信できますが、通信状態が悪くなる可能性があります。
  金属は電波を反射し、コンクリートは電波を減衰させるため、金属、コンクリート、金属性の素材が入った木材、土壁、断熱材は電波を通さないことがあります。
  壁の材質により通信できない場合は、壁を挟まない場所でお使いください。
- USB 接続でセットアップした場合は、印刷ができるか確認してください。
- ファイアウォール関連のセキュリティソフトウェアが動作している場合は、プリンタとの通信が行えないことがあります。セットアップの間は、あらかじめファイアウォール機能をオフにしてください。ファイアウォール機能については、「ファイアウォール機能について」（P.17）を参照してください。
  また、Windows XP の Service Pack1 以前でファイアウォール機能をオンにしている場合は、セットアップの途中で、ファイアウォール機能のオフを許可するか確認する画面が表示されます。表示されたら［はい］ボタンをクリックし、設定を解除してください。セットアップ完了後、自動的にファイアウォールはオンに戻ります。
  Windows XP の Service Pack のバージョンの確認方法については、「Windows XP の Service Pack のバージョンがわからない」（P.81）を参照してください。
- ルータをご使用の場合は、プリンタとパソコンを LAN 側（同一セグメント内）に接続してください。

現象	対処方法
使用したいアクセスポイントが検出されない	● パソコンやプリンタがアクセスポイントと通信できない場合は、以下の手順にしたがってください。 ① アクセスポイントの電源が入っていることを確認し、［アクセスポイント一覧］画面の［更新］ボタンをクリックする ② それでもアクセスポイントが検出されない場合は、パソコンとアクセスポイントの配置を調整したり、障害物を取り除いてから［更新］ボタンをクリックする ③ パソコンとアクセスポイントが接続できることを確認する 参考 確認方法については、『ネットワークガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」の「パソコンとプリンタ（アクセスポイント）が通信可能か確かめたい」を参照してください。 ④ アクセスポイントの電源コードをいったん抜いて差し直し、［更新］ボタンをクリックする ● お使いのアクセスポイントにブロードキャストSSID（ANYなど）を許可しない設定やステルス機能などが有効になっていないか確認してください。確認するには、アクセスポイントに付属のユーティリティを参照してください。有効になっている場合はアクセスポイトに設定されているSSID／ネットワークの名前などの内容をプリンタに手動で設定してください。手動設定については、「セットアップ中に［アクセスポイント一覧］画面が表示された」（P.75）を参照してください。 ● 無線 LAN を内蔵したパソコンでは、使用できる無線チャンネルを制限している場合があります。お使いの無線 LAN を内蔵したパソコンまたは無線 LAN カードなどのマニュアルを参照し、使用できる無線チャンネル番号を確認してください。 アクセスポイントに設定されている無線チャンネル番号が、上記で確認した無線チャンネル番号に含まれていることを確認してください。含まれていない場合は、アクセスポイントの無線チャンネルを変更してください。 ● アクセスポイントとパソコン、アクセスポイントとプリンタが、それぞれ通信可能な見通しのいい場所に設置されていることを確認してください。

使用したいアクセスポイントと接続できない	● 接続したいアクセスポイントの SSID ／ネットワークの名前を確認し、プリンタ側にも同じ SSID ／ネットワークの名前を設定してください。プリンタに SSID ／ネットワークの名前を間違って設定すると、アクセスポイントと接続できません。SSID ／ネットワークの名前の設定方法については、「セットアップ中に［アクセスポイント一覧］画面が表示された」（P.75）を参照してください。 参考 本プリンタでは「WPA エンタープライズ」をご使用になれません。そのため、「WPA エンタープライズ」が設定されているアクセスポイントを選んだ場合は、グレーアウト表示になり設定できません。 ● 無線 LAN 接続でプリンタを使用できる設定になっていることを確認してください。また、アクセスポイントに暗号化が設定されている場合はプリンタに同様の設定を行ってください。プリンタに WEP/WPA（暗号化キー）を間違って設定すると、アクセスポイントと接続できません。WEP または WPA の設定方法については、「WEP ／ WPA（暗号化キー）の設定方法がわからない」（P.73）を参照してください。

複数のアクセスポイントが混在する状況で使用したい	プリンタを接続したいアクセスポイントとパソコンが通信可能であることを確認してください。 Windows XP をお使いの場合は、意図していないアクセスポイントに自動で接続されることがあります。その場合は、下記の手順にしたがって、使用したいアクセスポイントの優先度を一番上に上げてください。 ① ［スタート］メニューから［ネットワーク接続］を開く ② ［ワイヤレスネットワーク接続］を右クリックし、［プロパティ］を選ぶ ③ ［ワイヤレスネットワーク］タブをクリックし、［Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する］にチェックマークが付いていることを確認する ④ ［優先するネットワーク］リストに使用したいアクセスポイントがあることを確認する ［優先するネットワーク］リストの一番上にない場合は、［上へ移動］ボタンをクリックし、一番上に移動してください。 Macintosh をお使いの場合で、利用可能なネットワークが複数ある場合は、［システム環境設定］→［ネットワーク］→［ネットワークポート設定］を選んで、使用したいネットワークポートを最優先（リストの最上位）に変更してください。

ネットワークキー／ネットワークパスワードがわからない

現象	対処方法
ネットワークキー(Windows)／ネットワークパスワード(Macintosh)について	無線 LAN で使用する暗号化のキーです。パスワードのように、通信したい無線 LAN 機器に同じ内容を設定して利用します。WEP が設定されている場合は WEP キー、WPA が設定されている場合は PSK またはパスフレーズになります。 重要 お使いのアクセスポイントやアプリケーションによって、ネットワークキーの名称が異なる場合があります。 参考 ● ネットワークキーを入力する際は、アクセスポイントで設定したものと同じ書式、同じ長さにしてください。 ● プリンタがアクセスポイントと通信できるようにするためには、暗号化のほかに、アクセス制限や SSID ／ネットワークの名前についても、プリンタの設定とアクセスポイントの設定を合わせる必要があります。

WEP ／ WPA（暗号化キー）の設定方法がわからない	● WEP を設定する場合 キーの長さやキーの書式、使用するキー（1 ～ 4 のいずれか）、認証方式を、アクセスポイントとプリンタおよびパソコンで合わせる必要があります。 WEP キーを自動生成するような方式のアクセスポイントの場合は、プリンタに設定するキーの書式を 16 進数として設定してください。WEP キーの確認方法については、お使いのアクセスポイントのマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。 例： 64 ビットの場合の例とし、文字で canon と入力すると、以下のようなコードを生成するアクセスポイントがあります。 キー 1：C9 42 28 B8 AE キー 2：87 C0 FB 05 6B キー 3：9A 15 FB F6 F3 キー 4：62 56 67 58 44 この種のアクセスポイントと通信するためには、アクセスポイントが自動生成したキー番号と同じキー番号を使用するキーに設定し、そのキー番号のコードを 16 進数でプリンタに設定する必要があります。 プリンタの認証方式は、通常［自動］を選んでください。アクセスポイントの設定に合わせて［オープン］または［共有キー］からも選べます。 ［アクセスポイント一覧］画面の［ネットワークキー］または［ネットワークパスワード］に WEP キーを入力した場合、キー番号は［1］、認証方式は［自動］に設定されます。キーの長さおよびキーの書式は入力されたキーの内容から判断します。  AirMac をお使いの場合は、AirMac 管理ユーティリティで「ワイヤレスセキュリティ」の設定を確認してください。 ● ［40 ビット（WEP）］を設定している場合は、［キーの長さ］で［64 ビット］を選んでください。 ● ［使用するキー］では［1］を選んでください。ほかのキーを選んだ場合は、パソコンから無線で接続できなくなります。 ● WPA を設定する場合 認証タイプやパスフレーズ、動的暗号化の種類を、アクセスポイントとプリンタおよびパソコンで合わせる必要があります。 パスフレーズは、アクセスポイントで設定したパスフレーズを、8 文字以上 63 文字以内の半角英数記号または 64 桁の 16 進数で入力してください。パスフレーズが不明な場合の確認方法は、アクセスポイントのマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。 動的暗号化の種類（暗号化方式）は、［TKIP（基本的な暗号化）］または［AES（強固な暗号化）］のどちらかを選んでください。  本プリンタで使用できるのは「WPA-PSK（WPA パーソナル）」です。「WPA エンタープライズ」はご使用になれません。

プリンタと接続できない（プリンタが検出されない）

現象	対処方法
プリンタが検出されない	● プリンタの電源が入っていることを確認してください。 ● プリンタの位置を移動してアクセスポイントと近づけたり、障害物を取り除いてください。 ● ファイアウォール関連のセキュリティソフトウェアが動作している場合は、プリンタとの通信が行えないことがあります。セットアップの間は、あらかじめファイアウォール機能をオフにしてください。ファイアウォール機能については、「ファイアウォール機能について」（P.17）を参照してください。 また、Windows XP の Service Pack1 以前でファイアウォール機能をオンにしている場合は、セットアップの途中で、ファイアウォール機能のオフを許可するか確認する画面が表示されます。表示されたら［はい］ボタンをクリックし、設定を解除してください。セットアップ完了後、自動的にファイアウォールはオンに戻ります。 Windows XP の Service Pack のバージョンの確認方法については、「Windows XP の Service Pack のバージョンがわからない」（P.81）を参照してください。 ● アクセスポイントにアクセス制限を設定している場合は、プリンタの IP アドレスや MAC アドレスを追加するか、アクセスポイントのアクセス制限を解除してください。 ● 接続したいアクセスポイントの SSID ／ネットワークの名前を確認し、プリンタ側にも同じ SSID ／ネットワークの名前を設定してください。プリンタに SSID ／ネットワークの名前を間違って設定すると、アクセスポイントと接続できません。SSID ／ネットワークの名前の設定方法については、「セットアップ中に［アクセスポイント一覧］画面が表示された」（P.75）を参照してください。 ● 無線 LAN 接続でプリンタを使用できる設定になっていることを確認してください。また、アクセスポイントに暗号化が設定されている場合はプリンタに同様の設定を行ってください。プリンタに WEP/WPA（暗号化キー）を間違って設定すると、アクセスポイントと接続できません。WEP または WPA の設定方法については、「WEP ／ WPA（暗号化キー）の設定方法がわからない」（P.73）を参照してください。 ● 無線 LAN を内蔵したパソコンでは、使用できる無線チャンネルを制限している場合があります。お使いの無線 LAN を内蔵したパソコンまたは無線 LAN カードなどのマニュアルを参照し、使用できる無線チャンネル番号を確認してください。 アクセスポイントに設定されている無線チャンネル番号が、上記で確認した無線チャンネル番号に含まれていることを確認してください。含まれていない場合は、アクセスポイントの無線チャンネルを変更してください。
 ネットワーク環境設定を変更したら、プリンタと通信できなくなった	パソコンの IP アドレス取得に時間がかかったり、再起動が必要な場合があります。 Windows Me または Windows 98 をお使いの場合、パソコンを再起動してください。 パソコンに有効な IP アドレスが取得されていることを確認の上、再度プリンタを検索してください。

セットアップ途中に以下の画面が表示された

現象

セットアップ中に［アクセスポイント一覧］画面が表示された

対処方法

使用したいアクセスポイントとそのままでは通信できない場合やアクセスポイントが見つからなかった場合に表示されます。

使用したいアクセスポイントを選択し、必要に応じて暗号化の設定などの操作をしてください。

手動でアクセスポイントを選択したい場合は、［手動設定］ボタンをクリックし、表示された［手動設定］画面で接続したいアクセスポイントに設定してある内容を入力し、［接続］ボタンをクリックします。入力された内容でアクセスポイントを検出します。

アクセスポイントの設定内容を変更する場合は、アクセスポイントのマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。



セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

以下の手順でアクセスポイントを検出してください。

Windows



［SSID］

アクセスポイントに設定されている SSID を入力してください。SSID は大文字と小文字では区別されます。AirMac をお使いの場合は、ネットワークの名前（SSID）には半角英数文字をご使用ください。

ESS-ID とも呼ばれます。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。

［暗号方式］

［使用しない］

暗号化を使用しないときに選びます。

［WEP を使用する］

WEP キーを設定し、通信内容の暗号化を行います。

［WPA を使用する］

WPA キーを設定し、通信内容の暗号化を行います。

一定時間ごとに暗号キーが変更されるので、解読されにくく、暗号化が強化されます。



WEP キーまたは WPA キーを設定していない場合は、詳細を設定する画面が表示されます。設定を変更する場合は、［詳細設定］ボタンをクリックしてください。

詳細については、「ネットワークキー（Windows）／ネットワークパスワード（Macintosh）について」（P.72）を参照してください。

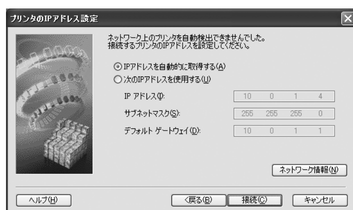
［詳細設定］

詳細を設定する画面が表示され、［暗号方式］で選んだ WEP キーまたは WPA キーの確認や変更ができます。

［接続］

指定したアクセスポイントと接続を行います。

セットアップ中に［アクセスポイント一覧］画面が表示された （前ページからつづく）	Macintosh **［ネットワーク（SSID）］** アクセスポイントに設定されているネットワークの名前（SSID）を入力してください。ネットワークの名前（SSID）は大文字と小文字では区別されます。AirMac をお使いの場合は、ネットワークの名前（SSID）には半角英数文字をご使用ください。 ESS-ID とも呼ばれます。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。 **［暗号方式］** **［使用しない］** 暗号化を使用しないときに選びます。 **［パスワード（WEP）を使用する］** ネットワークパスワード（WEP キー）を設定し、通信内容の暗号化を行います。 **［WPA を使用する］** WPA のネットワークキーを設定し、通信内容の暗号化を行います。 一定時間ごとに暗号キーが変更されるので、解読されにくく、暗号化が強化されます。 参考　ネットワークパスワード（WEP キー）または WPA のネットワークキーを設定していない場合は、詳細を設定する画面が表示されます。設定を変更する場合は、［詳細設定］ボタンをクリックしてください。 詳細については、「ネットワークキー（Windows）／ネットワークパスワード（Macintosh）について」（P.72）を参照してください。 **［詳細設定］** 詳細を設定する画面が表示され、［暗号方式］で選んだパスワード（WEP キー）または WPA のネットワークキーの確認や変更ができます。 **［接続］** 指定したアクセスポイントと接続を行います。
セットアップ中に「アクセスポイントを検出できませんでした」のメッセージが表示された	**アクセスポイントが見つからなかった場合に表示されます。［OK］ボタンをクリックすると、［アクセスポイント一覧］画面が表示されます。「使用したいアクセスポイントが検出されない」（P.71）を参照して対処してください。**
セットアップ中に「アクセスポイントと接続できませんでした」のメッセージが表示された	**使用したいアクセスポイントと接続できなかった場合に表示されます。［OK］ボタンをクリックすると、［アクセスポイント一覧］画面が表示されます。「使用したいアクセスポイントが検出されない」（P.71）を参照して対処してください。**
セットアップ中に「同一の SSID を他のアクセスポイントも使用している」という警告画面が表示された	**セットアップをいったん中断して、アクセスポイントの SSID を変更してください。その後でセットアップをやり直してください。**

セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された	**ネットワーク上のプリンタを検出できなかった場合は、以下の画面が表示されます。プリンタの IP アドレスを指定し、［接続］ボタンをクリックしてください。指定された IP アドレスのプリンタを再検出します。** Windows  **［IP アドレスを自動的に取得する］** DHCP サーバ機能によって自動的に割り振られる IPアドレスを使用する場合に選びます。ルータやアクセスポイントのDHCPサーバ機能が有効になっている必要があります。 **［次の IP アドレスを使用する］** プリンタを使用する環境に DHCP サーバ機能がない場合など、プリンタに手動で IP アドレスを設定する場合に選んでください。 **［IP アドレス］［サブネットマスク］［デフォルトゲートウェイ］** ［次の IP アドレスを使用する］を選んだ場合は、プリンタに設定されているそれぞれの値を入力してください。 **［ネットワーク情報］** パソコンやプリンタのネットワーク設定で使用する情報を表示します。 ネットワーク接続のセットアップ中に、アクセスポイントやプリンタを自動検出できないときにクリックし、内容を確認してください。 アクセスポイントを検出できないときやアクセスポイントとの接続ができなかったときなどに有効になります。 **［接続］** 入力された内容でプリンタを再検出します。 プリンタの IP アドレスを指定してもプリンタが検出できなかった場合は、「プリンタが検出されない」（P.74）を参照してください。  ［戻る］ボタンをクリックすると、［アクセスポイント一覧］画面が表示されます。

セットアップ中に［プリンタの IP アドレス設定］画面が表示された
（前ページからつづく）

Macintosh



［TCP/IP の設定］

［IP アドレスを自動的に取得する］または［次の IP アドレスを使用する］を選んでください。

［IP アドレスを自動的に取得する］を選んだ場合は、DHCP サーバ機能によって自動的に割り振られる IP アドレスを使用します。ルータやアクセスポイントの DHCP サーバ機能が有効になっている必要があります。

プリンタを使用する環境に DHCP サーバ機能がない場合など、プリンタに手動で IP アドレスを設定する場合は［次の IP アドレスを使用する］を選んでください。

［IP アドレス］［サブネットマスク］［ルータ］

［次の IP アドレスを使用する］を選んだ場合は、プリンタに設定されているそれぞれの値を入力してください。

［ネットワーク情報］

パソコンやプリンタのネットワーク設定で使用する情報を表示します。

ネットワーク接続のセットアップ中に、アクセスポイントやプリンタを自動検出できないときにクリックし、内容を確認してください。

アクセスポイントを検出できないときやアクセスポイントとの接続ができなかったときなどに有効になります。

［接続］

入力された内容でプリンタを再検出します。

プリンタの IP アドレスを指定してもプリンタが検出できなかった場合は、「プリンタが検出されない」（P.74）を参照してください。



［戻る］ボタンをクリックすると、［アクセスポイント一覧］画面が表示されます。

<table>
<tr>
<td>セットアップ中に［プリンタのネットワーク設定］画面が表示された</td>
<td>
［プリンタのネットワーク設定］画面が表示されるのは、以下のような場合です。
● セットアップをいったん中断したプリンタを再セットアップした場合
● 使用するネットワーク環境の設定を変更した場合
● すでにネットワーク接続されているプリンタを使用する場合
セットアップを中断したり、使用するネットワーク環境を変更する場合は、再度、ネットワークの設定を行ってください。すでにネットワーク接続されているプリンタの設定をそのまま使う場合は、設定を変更しないでセットアップを行ってください。

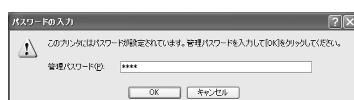
Windows

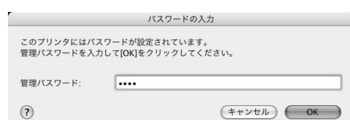

Macintosh


［プリンタを再設定する］
すでに設定されている内容を変更し、現在の環境で通信できるようにします。
［プリンタの設定を変更しない］
プリンタに設定されている内容のままでパソコンのセットアップを行いたい場合に選択します。



セットアップ完了後、プリンタとパソコン（無線 LAN の場合はアクセスポイント）が正しく通信できることを確認してください。通信ができない場合は、設定をやり直してください。
</td>
</tr>
<tr>
<td>セットアップ中に［パスワードの入力］画面が表示された</td>
<td>
設定済みのプリンタに管理パスワードが設定されている場合に、以下の画面が表示されます。

Windows


Macintosh


［管理パスワード］に、プリンタに設定されている管理パスワードと同じパスワードを入力してください。管理パスワードは半角英数字 32 文字以内で設定してください。大文字小文字は区別されます。セキュリティのため、入力した管理パスワードは ＊（アスタリスク）（Windows）または●（Macintosh）で表示されます。
</td>
</tr>
<tr>
<td>「暗号化機能が有効になっていない無線ネットワークに接続しました。」というメッセージが表示された</td>
<td>
選択したアクセスポイントは、暗号化の設定が行われていません。プリンタの利用は可能ですので、そのままセットアップを進めて完了してください。



セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。
</td>
</tr>
</table>

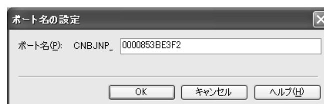
プリンタを再びセットアップしたい

現象	対処方法
プリンタを再びセットアップしたい	工場出荷時の初期状態に戻し、再度セットアップを行ってください。詳細については、「プリンタのネットワーク設定情報を初期化する」（P.67）を参照してください。再度セットアップを行う場合は、「セットアップ環境を確認する」（P.16）を参照してください。

プリンタに設定した管理パスワードを忘れてしまった

現象	対処方法
プリンタに設定した管理パスワードを忘れてしまった	工場出荷時の状態に戻してください。 工場出荷時に戻すと設定済みの情報はすべて失われますので、プリンタの再セットアップが必要です。 詳細については、「プリンタのネットワーク設定情報を初期化する」の「本体のキー操作で初期化する」（P.67）を参照してください。

Windows ポート名を任意の名前に変更したい

現象	対処方法
ポート名を任意の名前に変更したい	ポート名を変更したい場合は、［セットアップの完了］画面で［ポート名の設定］ボタンをクリックします。 ［ポート名の設定］画面が表示され、好きな名前を付けることができます。ポート名を変えることによって、プリンタ本体に名前を付けることができます。2 台目以降のパソコンでセットアップした場合に、変更したプリンタ名が表示されます。パソコンやプリンタが複数ある場合は、覚えやすい名前に変更すると便利です。  ［ポート名］に、ポート名を半角英数字で 24 文字（全角文字の場合は、Windows XP または Windows 2000 は 24 文字、Windows Me または Windows 98 は 12 文字）以内で入力してください。固定で入力される「CNBJNP_」と合わせた名称がポート名となります。

ネットワークに関する情報を調べたい

現象	対処方法
プリンタの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい	設定されているIPアドレスおよびMACアドレスは、プリンタのネットワーク設定情報を印刷して確認できます。➔ P.66 また、[ネットワーク情報] ボタンが [アクセスポイント一覧] 画面などに表示されている場合は、[ネットワーク情報] ボタンをクリックし、[ネットワーク情報] 画面を表示して確認することもできます。
パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい	パソコンに割り振られている IP アドレスおよび MAC アドレスを知りたいときは、以下の手順で確認してください。 Windows Windows XP または Windows 2000 をお使いの場合 ① [スタート] メニューから [(すべての) プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を選ぶ ② 「ipconfig/all」と入力し、[Enter] キーを押す お使いの LAN アダプタの IP アドレスおよび MAC アドレスが表示されます。LAN アダプタがネットワークに接続されていない場合、IP アドレスは表示されません。 Windows Me または Windows 98 をお使いの場合 ① [スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選ぶ ② [名前] に「winipcfg」と入力し、[OK] ボタンをクリックする お使いの LAN アダプタを選ぶと、IP アドレスおよび MAC アドレスが表示されます。 Macintosh ① [Dock] にある [システム環境設定] を起動し、[ネットワーク] をクリックする ② [表示] ポップアップメニューから [内蔵 Ethernet] を選ぶ [TCP/IP] ボタンを選ぶとIPアドレスが表示されます。[AirMac] (有線 LAN の場合は [Ethernet]) を選ぶと MAC アドレスが表示されます。
ネットワーク設定情報を確認したい	「プリンタのネットワーク設定情報を印刷する」(P.66) を参照してください。 それでも印刷できない場合は、[ネットワーク情報] 画面等を使用し、パソコンから確認してください。
Windows Windows XP の Service Pack のバージョンがわからない	Windows XP をお使いの場合、ネットワーク設定を正しく行うために、インストールされている Windows XP の Service Pack のバージョンを確認していただくことがあります。 確認するには、以下の手順にしたがってください。 ① [スタート] メニューから [マイコンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] を選ぶ [システムのプロパティ] 画面が表示されます。 ② [全般] シートが表示されていることを確認する ③ [システム] 欄で Windows XP のバージョンを確認する

電波について（安全にお使いいただくために）

使用上の注意

- 本製品は第 2 世代小電力データ通信システム／ WLAN（ワイヤレス LAN）システムの無線装置です。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外では使用できません。
- 本製品は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けた無線設備であり、筐体内部を開けること、および内部の回路等を改造することは法律で禁じられています。
- 医療用の装置や電子機器の近くで本製品を使用しないでください。
  電波によりそれらの装置や電子機器の動作に影響を与える恐れがあります。

電波干渉に関するご注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

① 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

② 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、「サポートガイド」を参照し、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。

③ その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「サポートガイド」を参照し、お問い合わせください。

④ 2.4 DS/OF 4

この表示のある無線機器は 2.4GHz 帯を使用しています。変調方式として DS-SS または OFDM 変調方式を採用し、移動体識別装置の構内無線局に対して想定される与干渉距離は 40m です。全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

⚠ 警告

電波放射の人体への影響

本製品から放射される出力パワーは、FCC 電波放射限界より遥かに低くなっています。それでも、スイッチを操作する場合など以外の通常使用中には、本製品を人体から 20cm 以上離してお使いください。

⚠ 注意

本製品は他の電波を発する機器（電子レンジ、Bluetooth 機器等）から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間帯を分けるなどして、電波干渉を避けて使用してください。

お問い合わせの前に

『スタートガイド』、『基本操作ガイド』、『ネットワークガイド』(CD-ROM)、『プリンタガイド』(CD-ROM) の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコン／アクセスポイントなどのシステムの問題は？

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやパソコンシステム (OS、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど) に原因があると考えられます。また、無線 LAN でご使用の場合、パソコンとアクセスポイントが通信できなければプリンタを使用することができません。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコン／アクセスポイントメーカーとご相談ください。

セキュリティソフトの問題のようだけど？

セキュリティソフトのファイアウォールが ON になっているとプリンタのセットアップができなかったり通信できなくなることがあります。

セキュリティソフトのファイアウォールの解除方法については、メーカーの相談窓口にご相談ください。

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の「**サポートガイド**」をご覧ください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

- お近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
- 弊社修理受付窓口につきましては、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

※修理窓口へ宅配便で送付していただく場合

- プリントヘッドとインクタンクは、取り付けた状態でプリンタの電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- プリンタが輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。

重要：梱包時 / 輸送時にはプリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、プリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い： 保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 5 年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合もあります。

どこに問題があるのか判断できない場合やその他のお困り事は

キヤノンお客様相談センター 050―555―90011

キヤノンサポートホームページ
canon.jp/support

付録

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。また、おかけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【プリンタの接続環境について】

プリンタと接続しているパソコンの機種（ ）
内蔵メモリ容量（ MB）／ ハードディスク容量（ GB）
使用している OS：Windows □ XP □ Me □ 2000 □ 98（Ver. ）／□ Macintosh OS X （Ver. ）
ご使用のウィルス検知ソフトやセキュリティソフト名およびバージョン
（ ）（Ver. ）
接続方法：□無線 LAN □有線 LAN □ USB □その他（ ）

接続方法が無線 LAN の場合

アクセスポイントメーカー（ ）／品名（ ）
アクセスポイントの設定

- 動作モード： □ 802.11b □ 802.11g □ 802.11b+802.11g □ 802.11a+802.11b+802.11g
- 無線チャンネル：自動／（ ）ch
- SSID：（ ）
- ステルス（SSID 非公開）機能： □設定していない □設定している
- ANY 接続拒否機能： ： □設定していない □設定している
- 暗号化：□設定していない
  - □ WEP：キーの内容（ ）
    書式（□文字・□ 16 進数）、長さ（□ 64 ビット・□ 128 ビット）、キー番号（ ）
  - □ WPA：キーの内容（ ）
    暗号化方式（□ TKIP・□ AES）
- MAC アドレスフィルタリング： □設定していない □設定している
- IP アドレスフィルタリング： □設定していない □設定している
- プライバシーセパレータ機能： □設定していない □設定している
- DHCP サーバ機能： □設定していない □設定している（割当て範囲： - ）

※ アクセスポイントの設定内容の確認方法につきましては、アクセスポイントの取扱い説明書でご確認頂くか、アクセスポイントメーカーへお問い合わせください。

【プリンタの設定について】

プリンタドライバのバージョン NO.（ ）
パソコン上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

接続方法が無線 LAN ／有線 LAN の場合

「プリンタのネットワーク設定情報」を印刷してご確認ください。「プリンタのネットワーク設定情報」の印刷方法につきましては、『スタートガイド』の「プリンタのネットワーク設定情報の印刷と初期化について」をご参照ください。

【エラー表示】

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（ ）
エラー表示の場所：□パソコン □プリンタ

キヤノン販売株式会社　〒 108-8011 東京都港区港南 2-16-6

●キヤノンPIXUSホームページ　canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター

PIXUS･インクジェットプリンタに関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

キヤノンお客様相談センター

050-555-90011

【受付時間】〈平日〉9:00〜20:00、〈土日祝日〉10:00〜17:00（1/1〜1/3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9330をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等



再生紙を使用しています。

QA7-3629-V03

PRINTED IN THAILAND